

The background features a light pink base color. Overlaid on this are several large, soft-edged, organic shapes in muted colors: a light green shape in the top left, a light brown shape in the top center, a light red shape in the top right, a light yellow shape in the bottom left, and a light blue shape in the bottom right. A thin, dark purple line meanders across the page, following the contours of these shapes.

# PORTFOLIO

# PROFILE

東京デザイナー学院 インテリアデザイン学科 空間演出デザイン専攻

しもむら

ふみ

## 下村 芙未

# ABOUT ME

## 生年月日

2003年6月2日生

## 出身地

神奈川県川崎市


## 経歴

2022年3月 クラーク記念国際高等学校 横浜青葉キャンパス 卒業

2022年4月 専門学校東京デザイナー学院 インテリアデザイン学科 入学

2024年3月 専門学校東京デザイナー学院 インテリアデザイン学科 卒業見込み

## skill

 Adobe Illustrator  
■ ■ ■ □ □

 Adobe Photoshop  
■ ■ ■ □ □

 Vectorworks  
■ ■ ■ ■ □

私は、昔からテレビドラマや好きなアイドル、タレントが出ているバラエティ番組を見るのが好きです。

高校3年生の冬、進路を考えていた時に、そういう番組を作る仕事に興味を持ちました。

最初は、大道具や小道具の仕事に就きたいと思って調べているうちに、テレビ番組のセットを考える美術デザイナーの仕事に強く惹かれました。

専門学校に入学してからは、課題をこなすことで精一杯でしたが、今は日常生活で目に入るものすべてを注意深く観察するように心掛けています。

今では、空間デザインに関する仕事に就きたいと思っています。

# CONTENTS

## 01 Art & Public Space

美術館の要素を持ったパブリックスペース

## 02 Place Making

公園側の人に寄り添う場所作り

## 03 TROVE summer event

産学連携授業 選抜作品

## 04 Botanical Book Cafe

東京デザイナー学院 地下室のイノベーション

## 05 ZANPU

残布のアップサイクルプロジェクト

## 06 Seating Design

『座る』をデザイン

## 07 Monument Design

東京デザイナー学院 60周年記念モニュメント

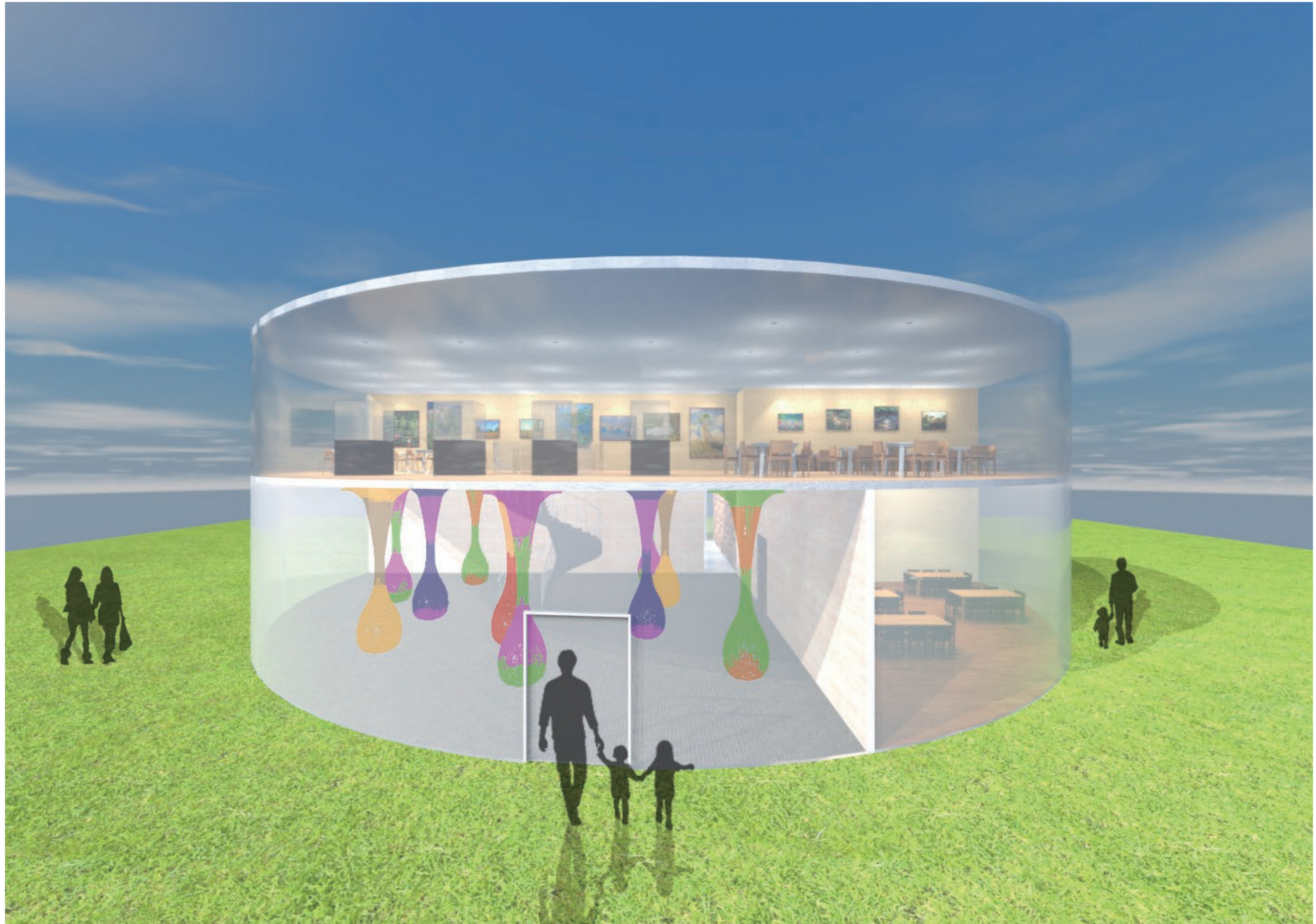
## 08 Shop Design

複合施設をテーマに作った 1/50 模型

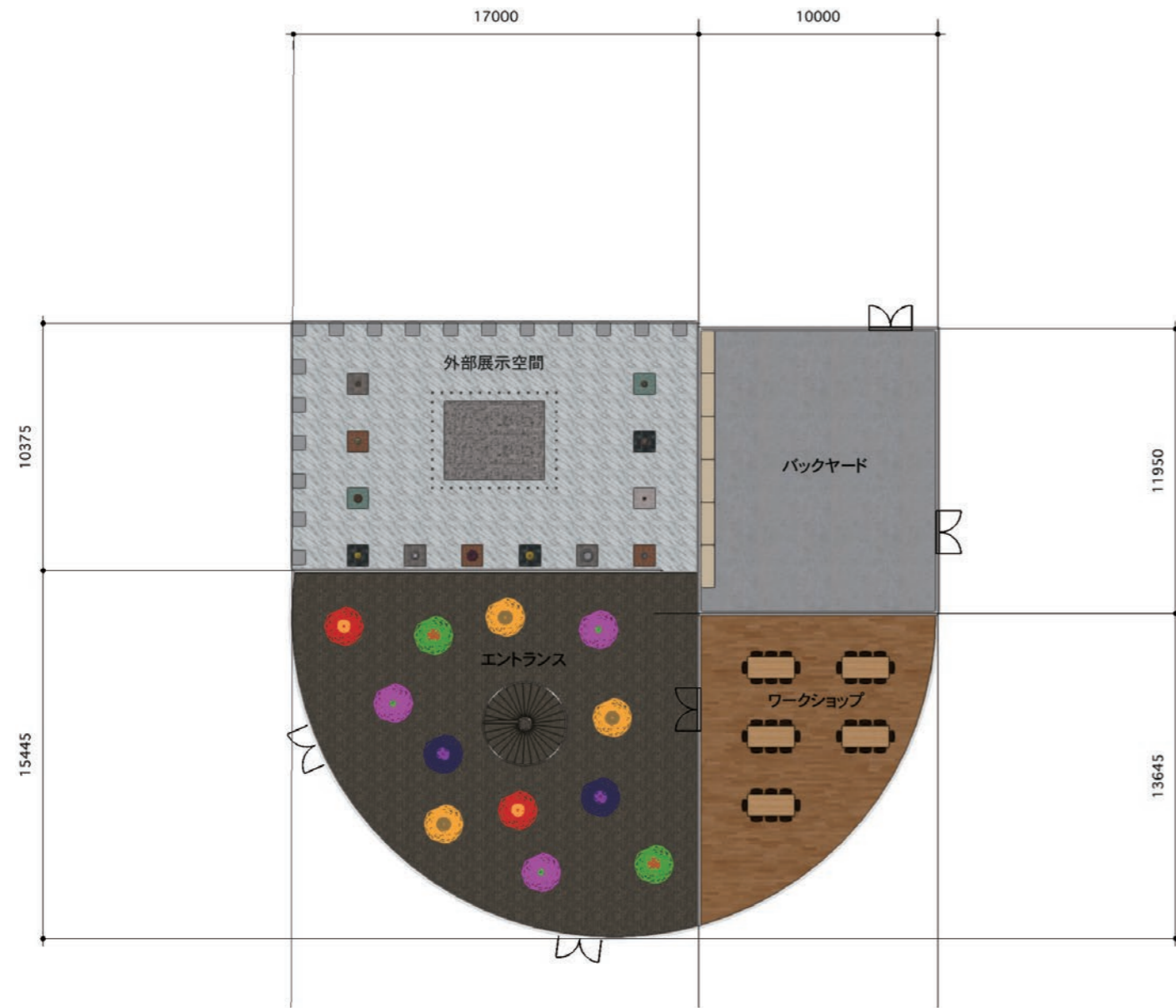
## 09 3D Paper Design

水をイメージした紙立体

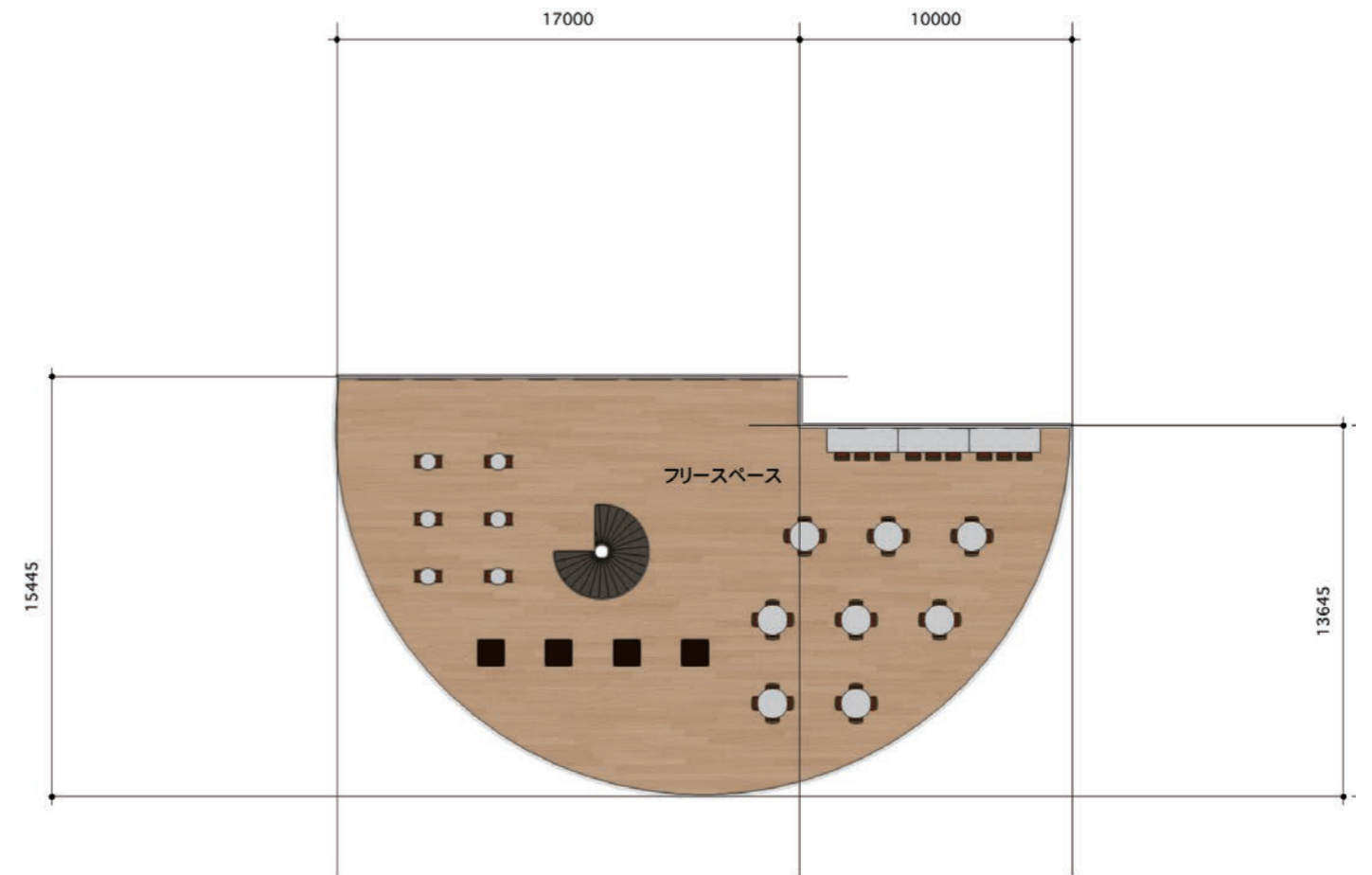
# 01 Art & Public Space



## 1F 平面図



## 2F 平面図



## Concept

多くの人がアートを楽しめる空間

美術館の要素を持ったパブリックスペースをつくる課題です。  
子どもから大人まで、遊んだり学んだりすることができる空間です。  
入口の部分を円形にすることで、広がりを感じるようにしました。

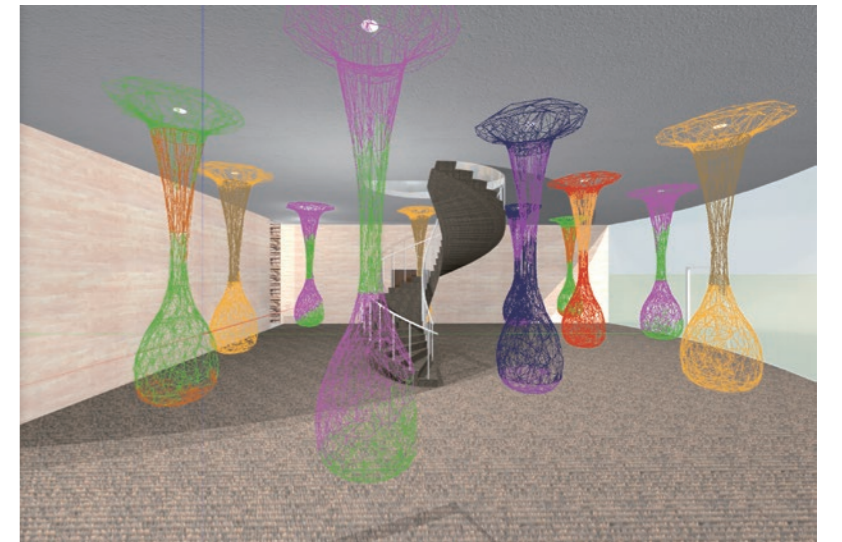
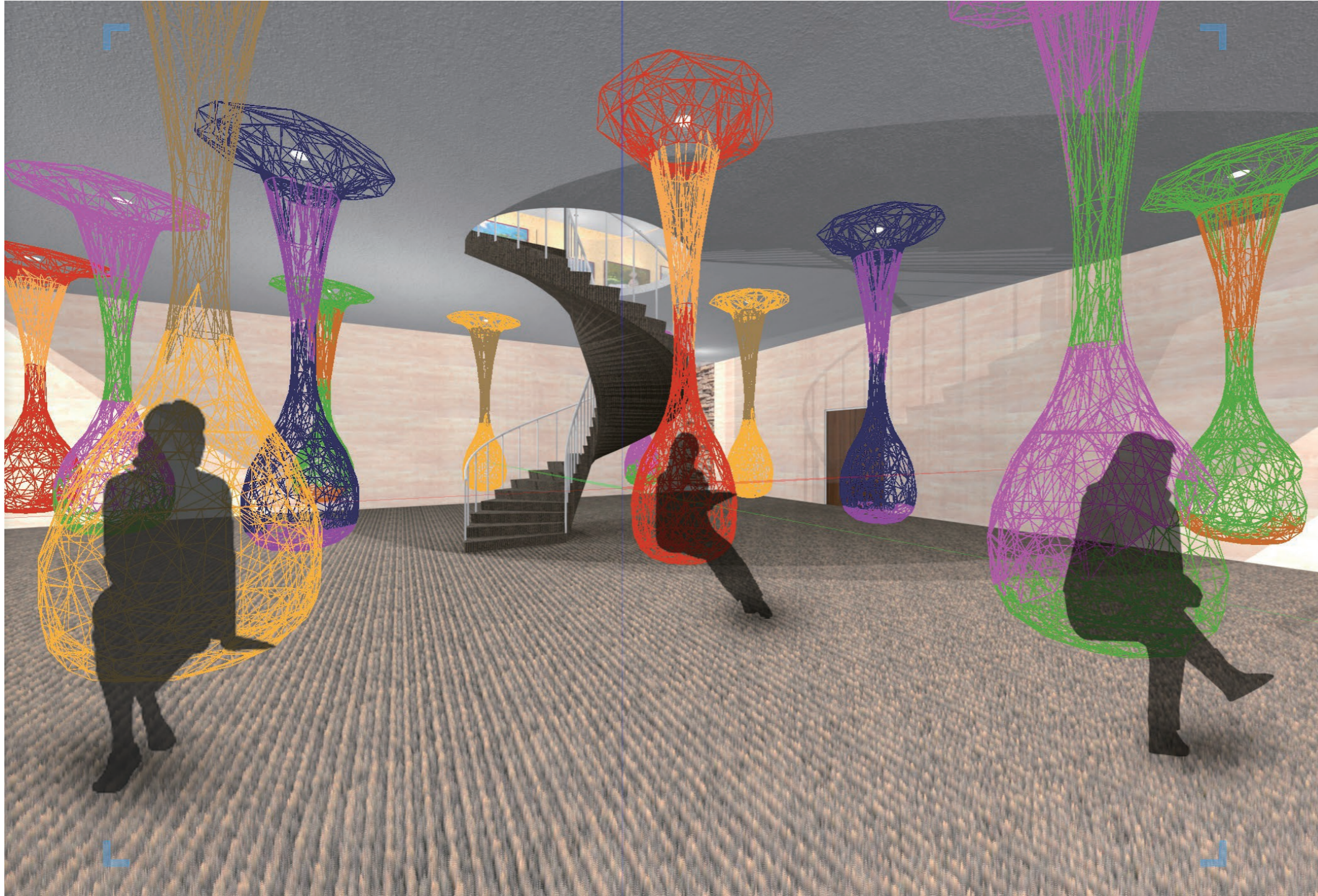
## 場所

相模原公園



広くてゆったりできて、緑豊かで噴水の周りでマイナスイオンを浴びれそうな場所なので、ここを選びました。

# エントランス



## イメージ



壁はバーチ材で、外側の壁が円状の形をしたガラス張り、床はカーペットにしました。

テーマの浮遊感と揺らぎに沿って、いろんな人が興味を引くよう、ブランコやハンモックをイメージしたものを作りました。

天井からぶら下がっている網は、丸い部分が座れるように穴が空いていて、ハンモックのように座ってのんびり過ごすことができます。

# ワークショップ

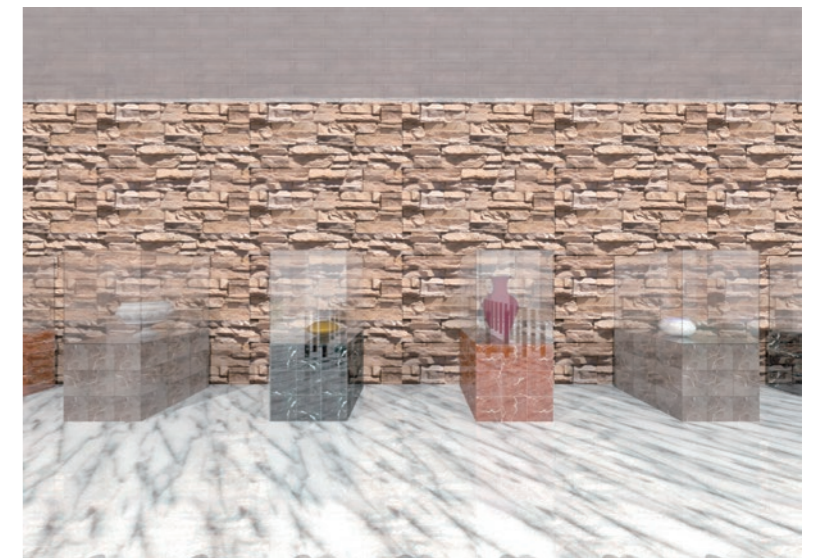


床がフローリング、壁がバーチ材、外側の壁はエントランスと繋がっているガラス張りの壁にしました。

ここは毎回テーマを決めて、そのテーマにあった物を作るワークショップです。

子どもから大人まで誰でも参加できます。

# 外部展示空間



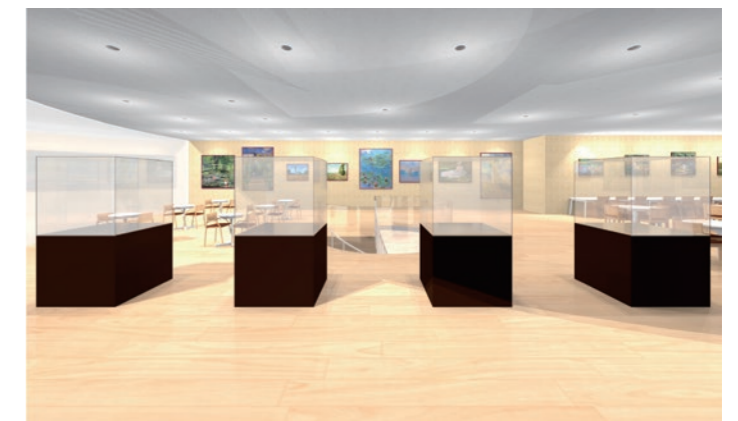
床は白い大理石で、壁は石積みになっています。天井には、直射日光を少しでも遮るために耐熱ガラスを設置しています。

外側にコンクリートの柱が1m感覚で立っていて、誰でも外から自由に入出入りできます。

展示物は主に彫刻と骨董品で、中央の展示台に大きな彫刻を展示し、周りにある展示台はアクリル板で覆い、骨董品等を展示します。



## 2F フリースペース

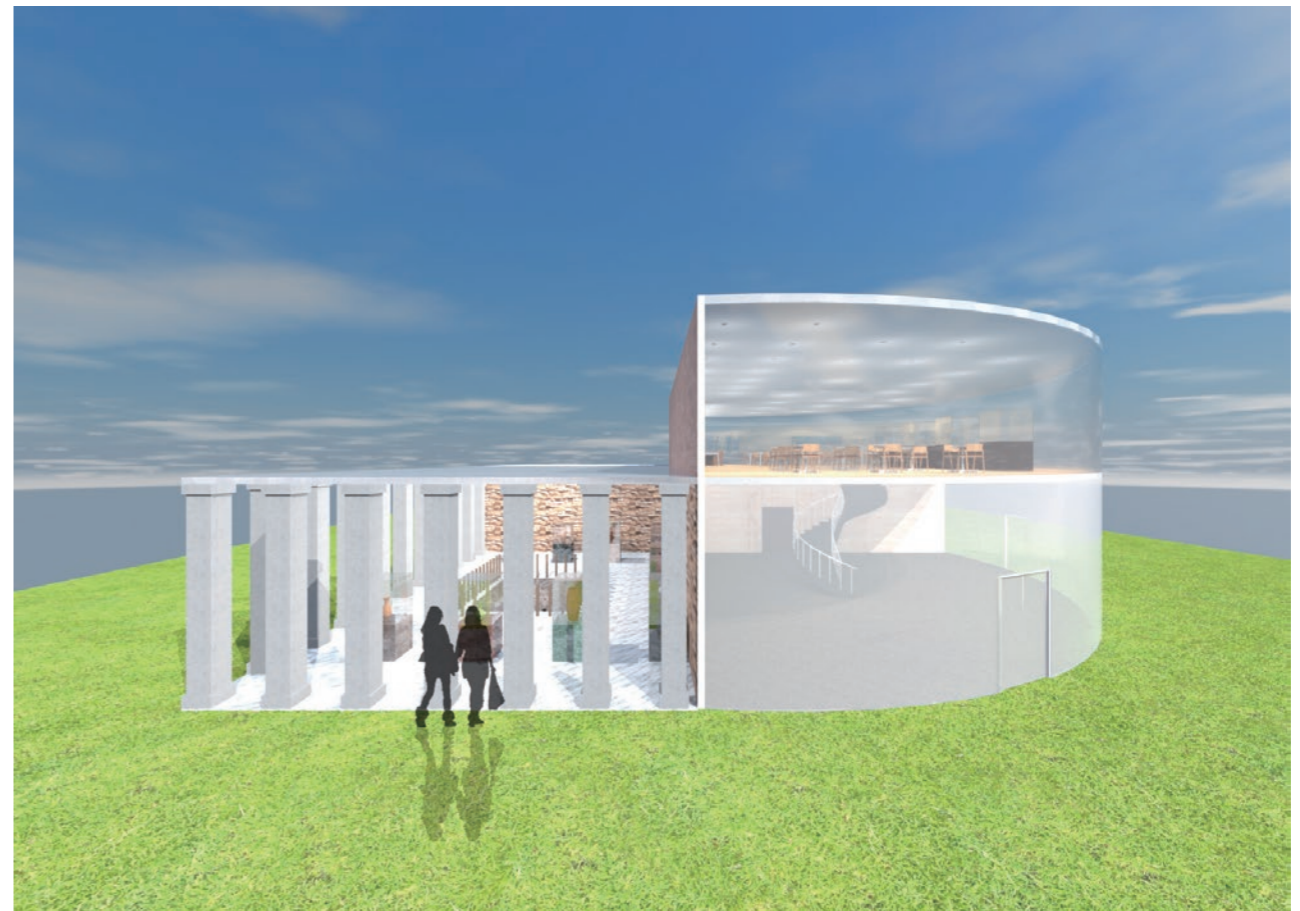
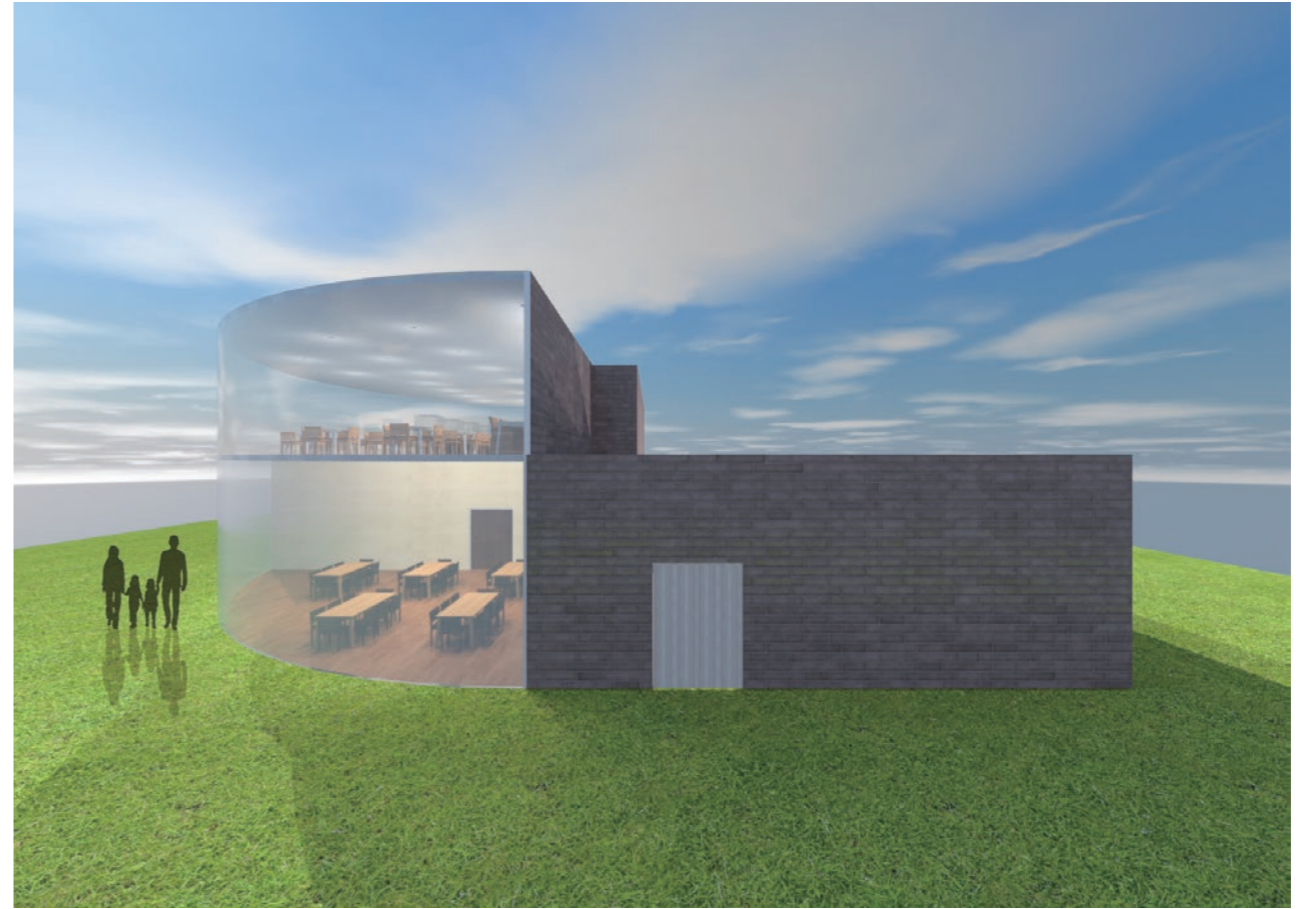
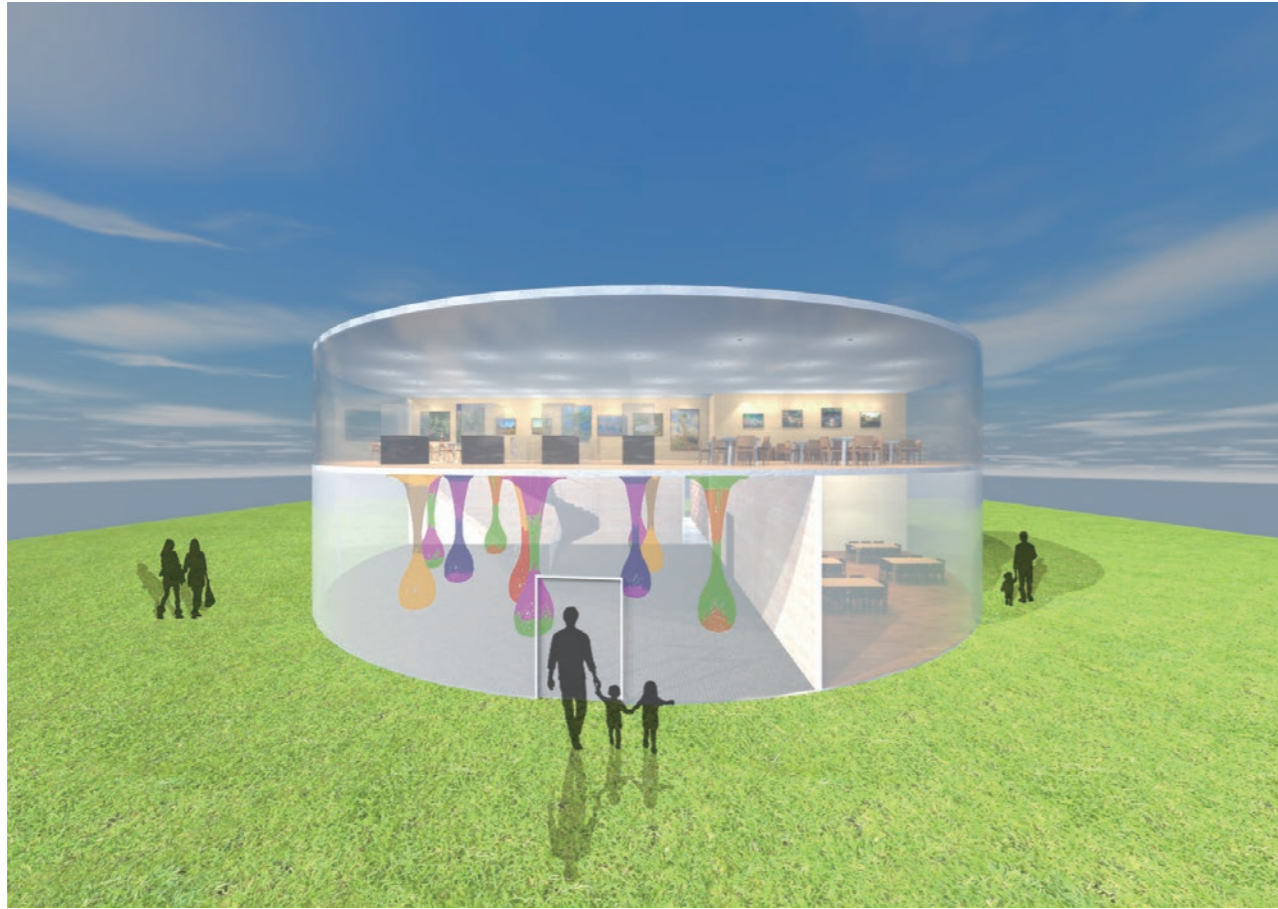


床がフローリングで、壁が鉄になっているので、磁石で絵画を壁に張り付けることができます。

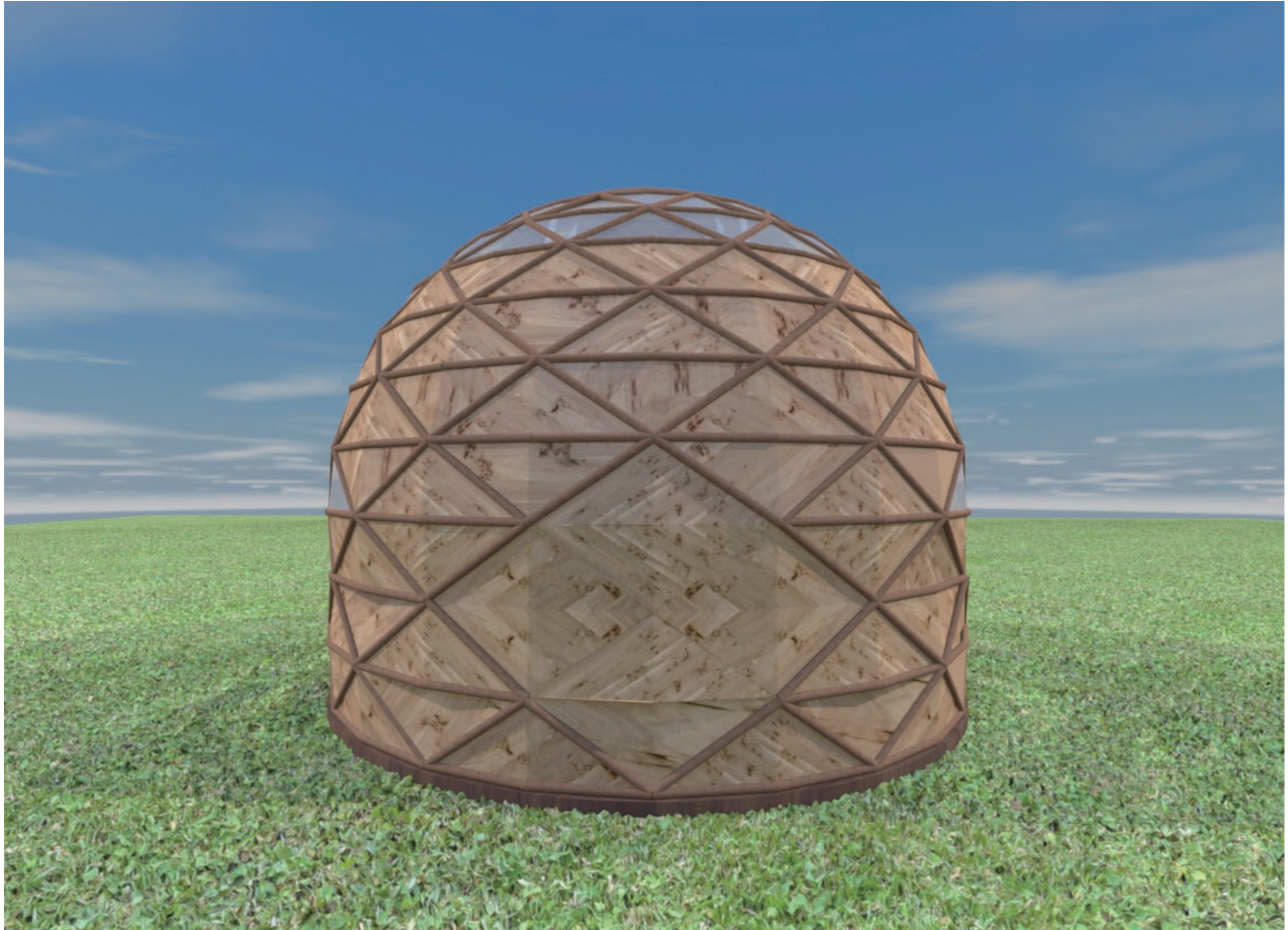
壁に絵画が展示されている他、彫刻をいくつか展示しています。

ここでは主に、テーブルで作業をしたり休憩したりすることができて、自由に使えます。

# 外観パース



## 02 Place Making



## Concept

公園の一角でひととき

街を歩いている時に、気になる空間

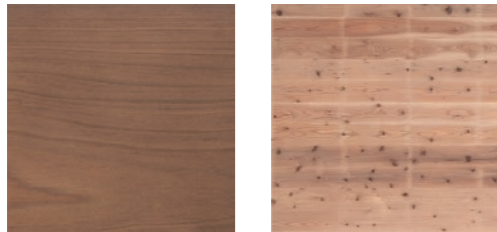
緑の多い公園と歩道の間建てるという設定で、森の中にたたずむ小さな小屋をイメージして、主に木材を使用した建物を作りました。

## Material

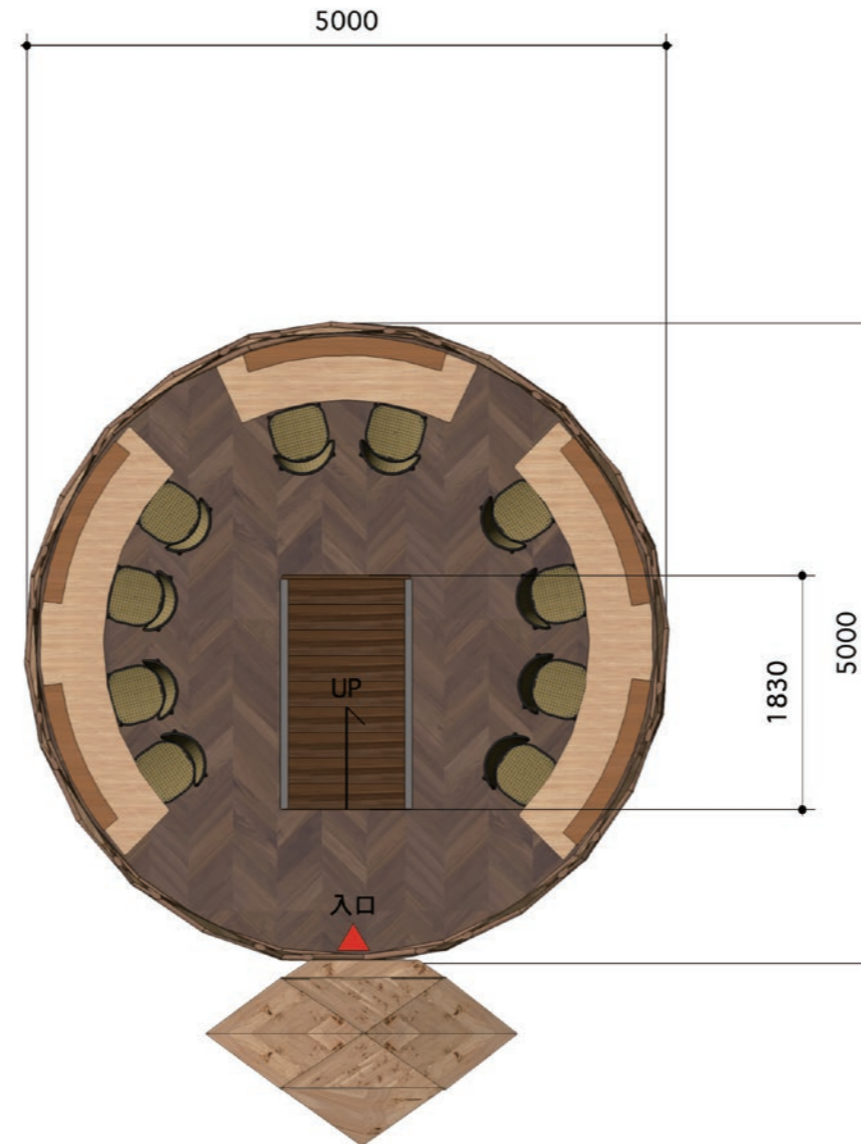
フレーム ... ヒノキ ポリウレタン樹脂塗装

壁(三角形の部分)...CLT 直交集成板

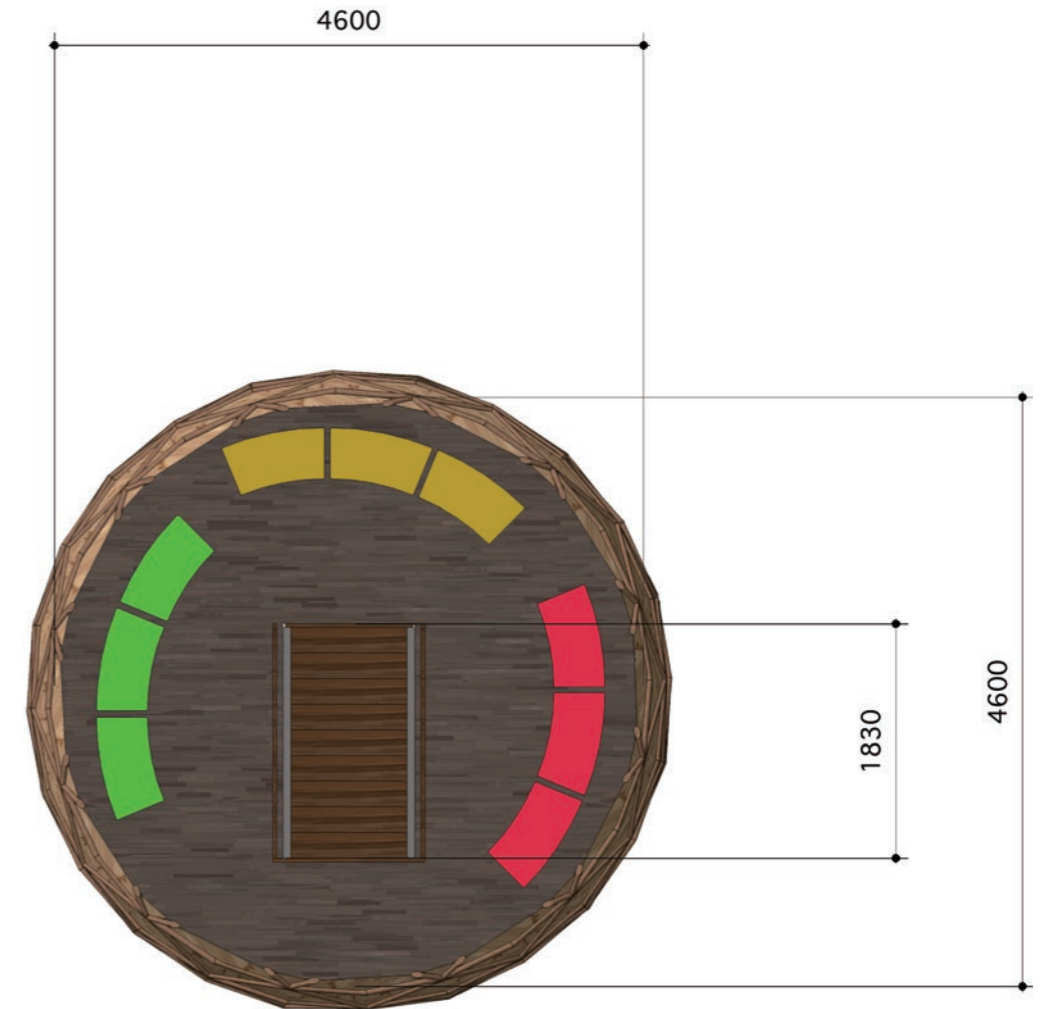
窓 ... 耐熱ガラス



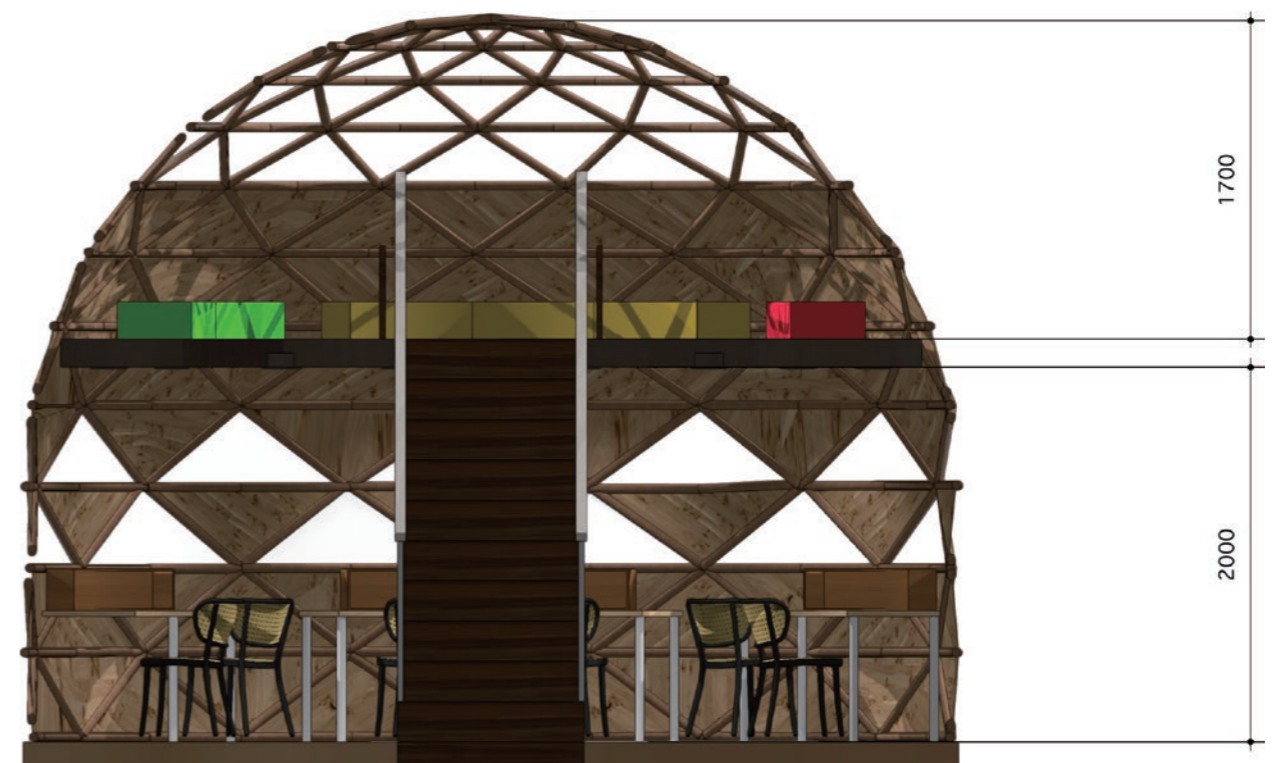
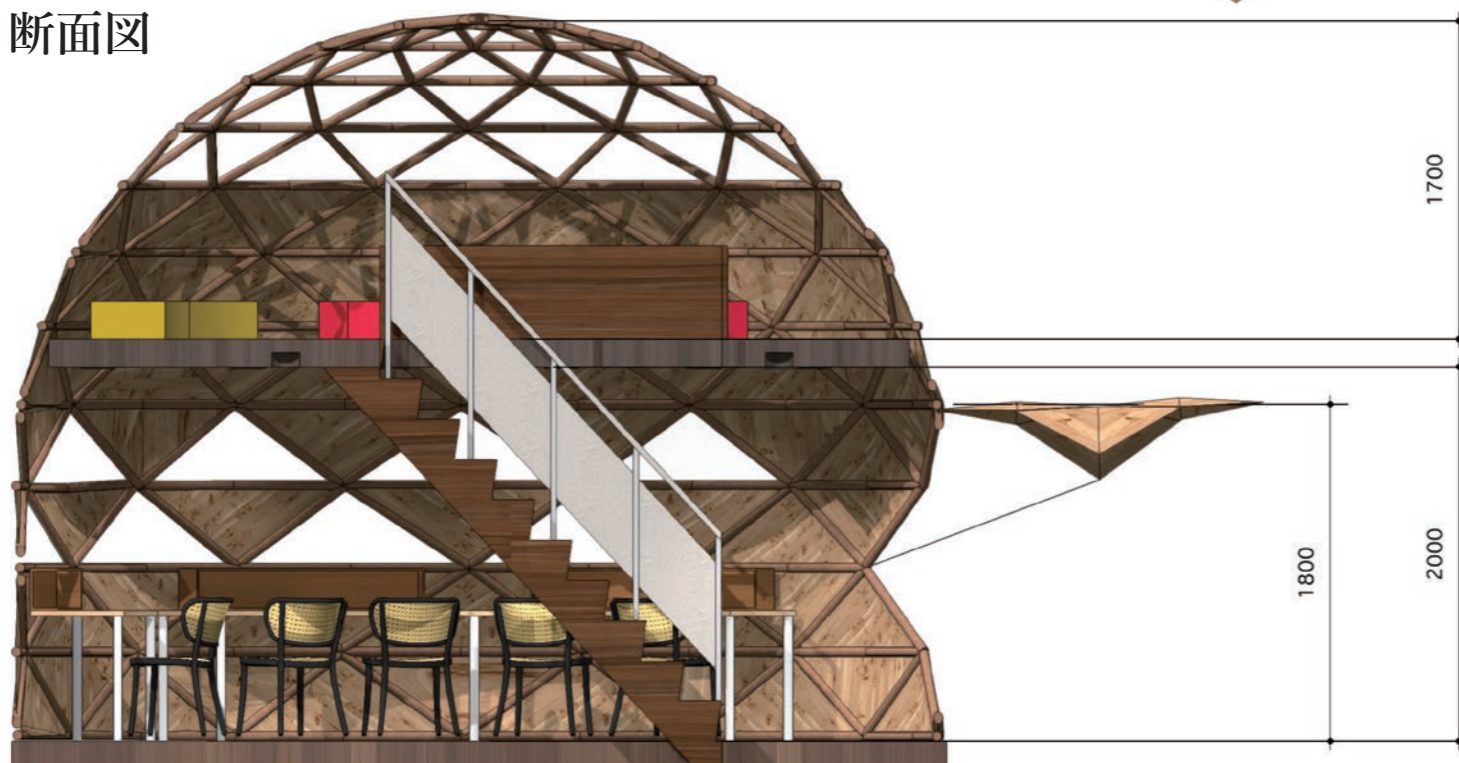
## 1 F 平面図



## 2 F 平面図



## 断面図



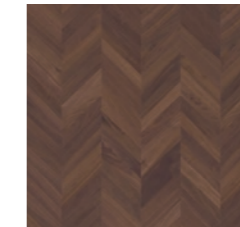
# 1F パース



この空間は、配置されているテーブルと椅子を誰もが自由に使えるスペースです。  
テーブルの上に置いてあるのは、小さな文庫本を収納することができる本棚で、いらなくなった本を寄付するために使います。  
寄付した本は、ここに来た人がその場で手に取って読んで帰ったり、持って帰ることもできます。  
テーブル付近の天井に、ダウンライトを取り付けているため、夜でも使えるスペースになっています。  
森の中の小さな小屋のイメージから、天井を 2000mm とやや低めにしました。

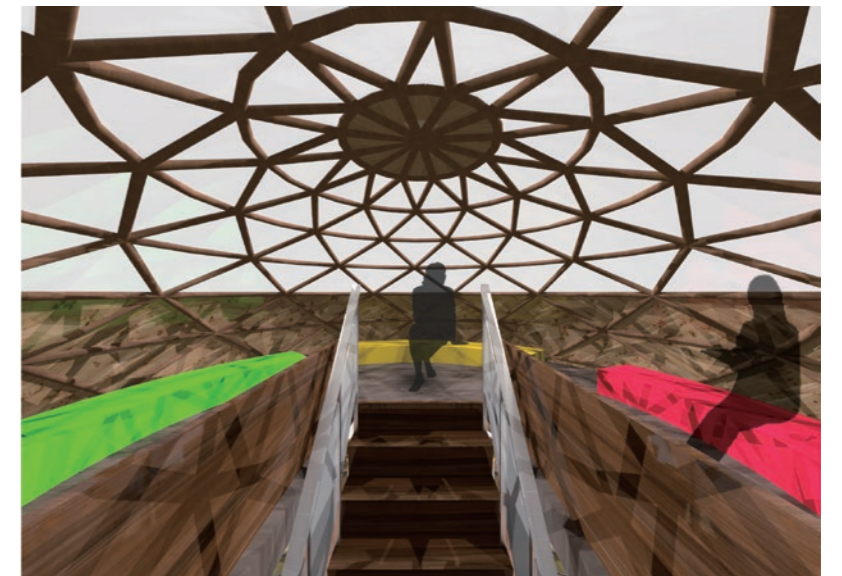
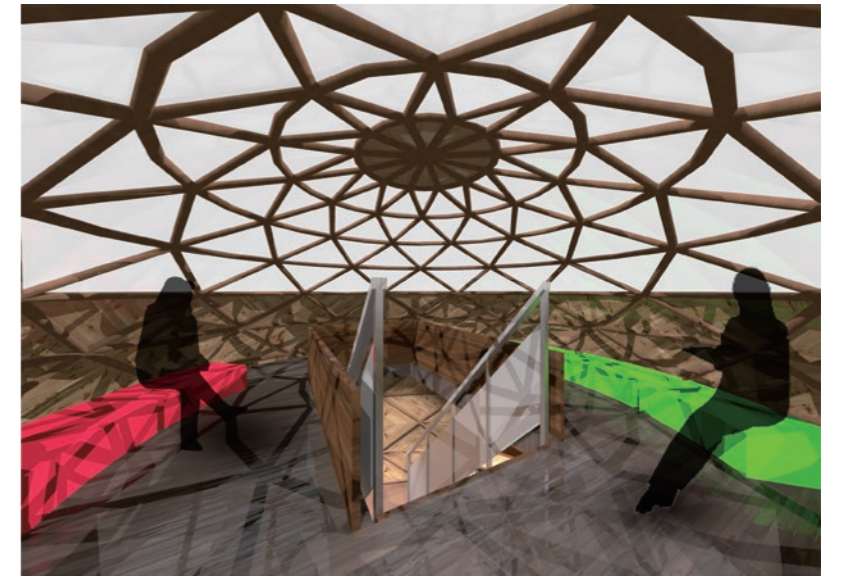
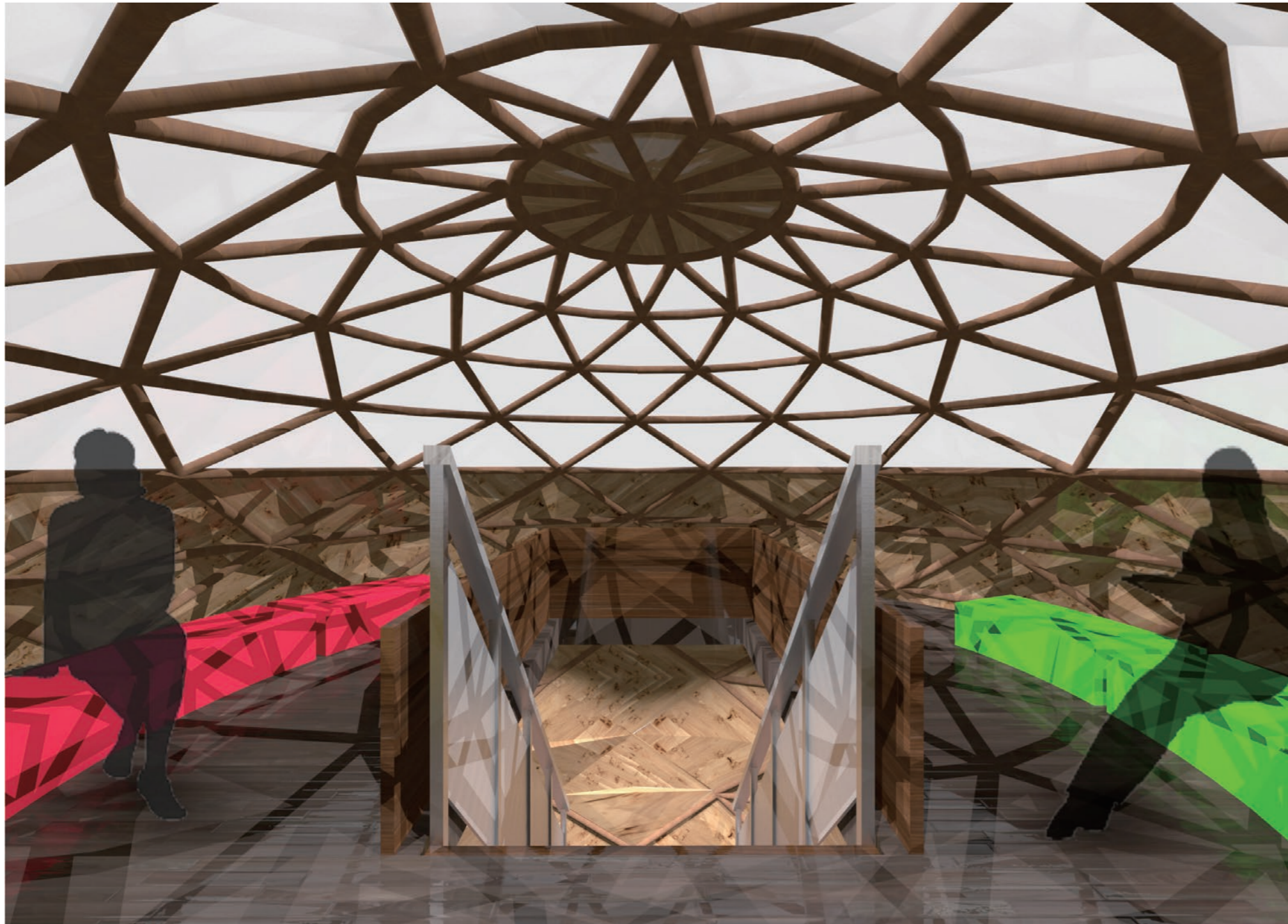
## Material

床



ブラックウォルナット  
ヘリンボーン柄

# 2F パース



この空間は、誰もがのんびりできるスペースで、1階と違って配置されているのはクッションチェアだけです。  
天井高 1700mm とかなり低めにして、屋根裏部屋の雰囲気を出しました。  
そのため天井全体を、耐熱性のある窓ガラスにしました。  
照明は無く、外から入ってくる陽光のみなので、基本使えるのは昼間だけです。

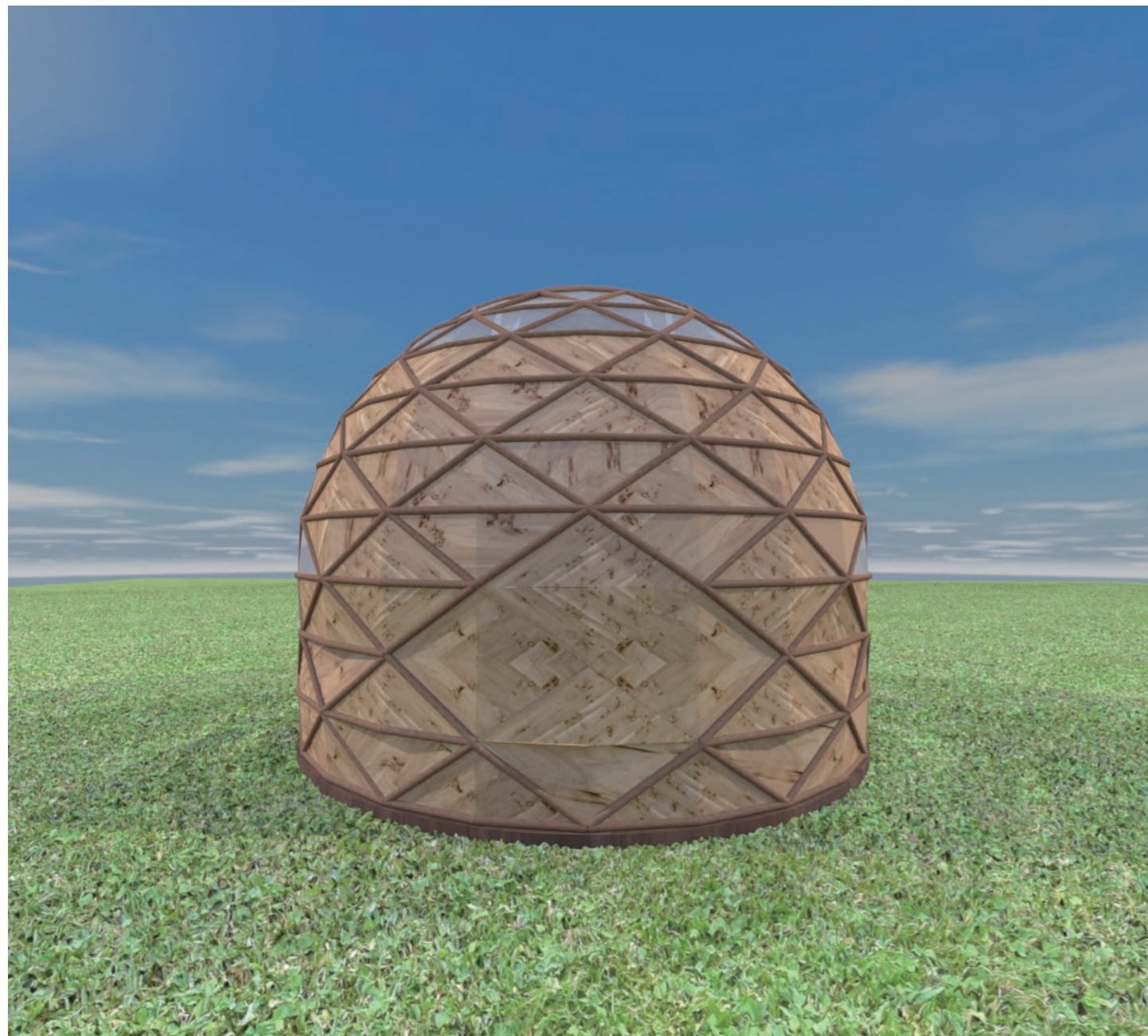
## Material

床

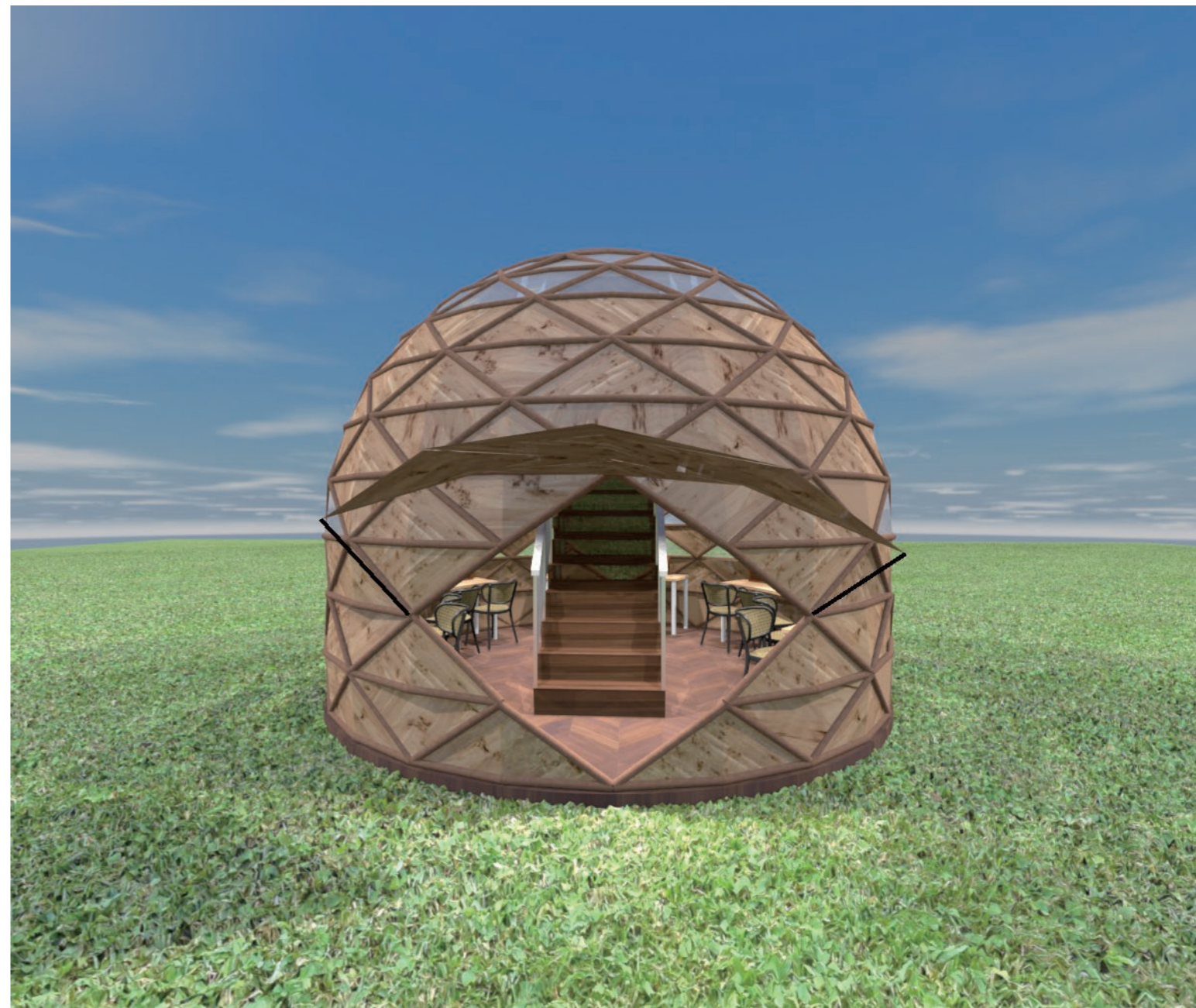


ブラックウォルナット  
フローリング

# 外観パース



close

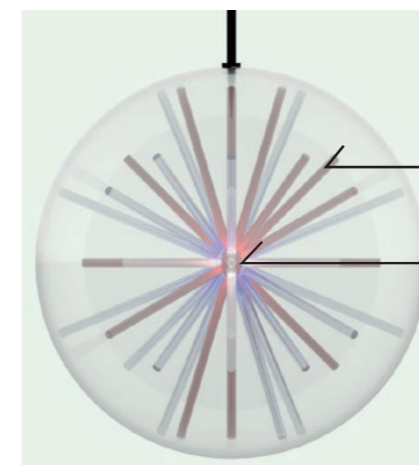


open

# 03 TROVE summer event







周りに直径5mmの円柱  
長さはランダム

中心  
直径20mmの球体  
ここから照明の灯が出ています。

本体のサイズ：210mm×210mm

テーマ

## 夏の夜空に舞い上がる花火

夏と聞いて、一番最初に思いついたのが「花火」です。

テーマの花火に沿って、室内に花火をイメージして作ったペンダントライトを設置しています。

花火はいろいろな大きさに空に舞い上がるので、ペンダントライトのサイズを変えてたくさん設置しました。

花火大会と言えば、浴衣や甚平を着て楽しむイベントなので、和 ROVE の服から主に甚平を展示しています。

両端に置いてある黒い大理石の展示台には、花火大会に持って行けそうな小さなバッグとサンダルを展示しています。

甚平を吊るしているハンガーは、TROVEにあるハンガーを使っています。

夏の夜空なので、明るくなりすぎないようにペンダントライト1つ1つの照度を低めにしました。

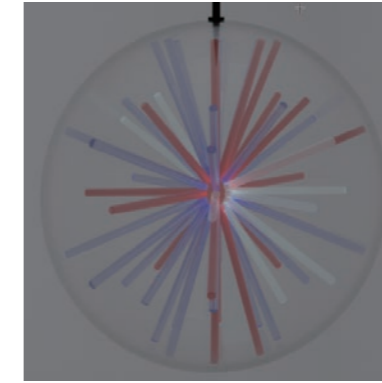
コンセプト

## 夏を楽しむ空間

「花火大会」をイメージした和 ROVE の商品を展示



# 天井伏図



花火をイメージして作った  
ペンダントライト

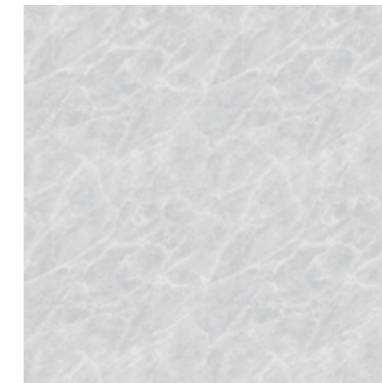
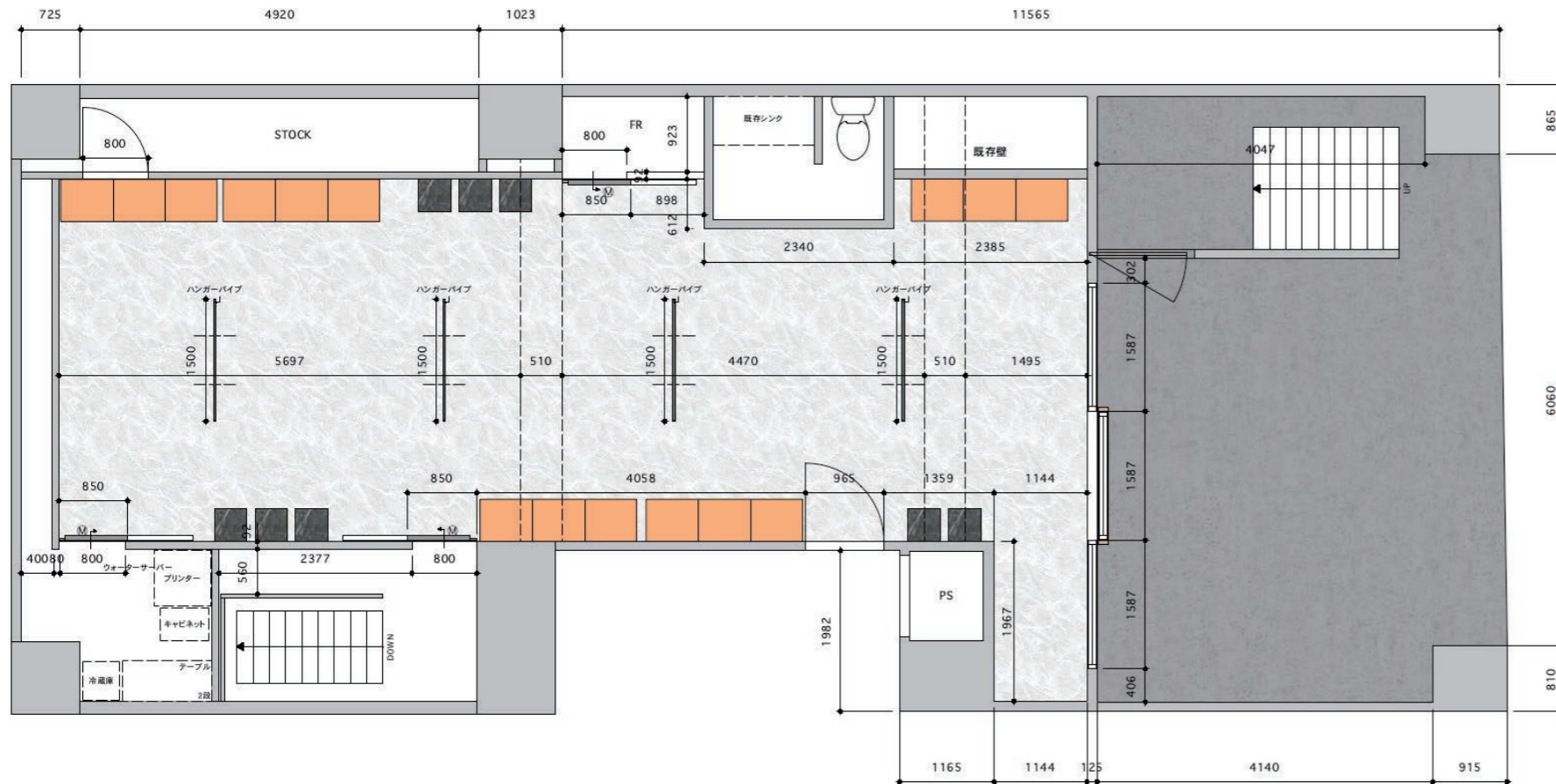
このペンダントライトはすべてアクリル板を使用し、直径 20mm の球体に直径 5mm の細い円柱をランダムに組み合わせています。直径 20mm の球体に光源が入っています。円柱の形に作ったアクリル板は、花火の「花」の部分表現しているため、いろいろな色のアクリル板を組み合わせています。最後に、ランダムに組み合わせた円柱を、球体で覆って丸いペンダントライトにしました。ペンダントライトのサイズは、直径 150mm ~ 210mm までのサイズで、ランダムに配置しています。

## マテリアル

床 … 大理石 白  
壁・天井 … ビニールクロス 白

空間の素材は、いろいろな色の花火がはっきりとわかるように、白い素材を使っています。

# 平面図

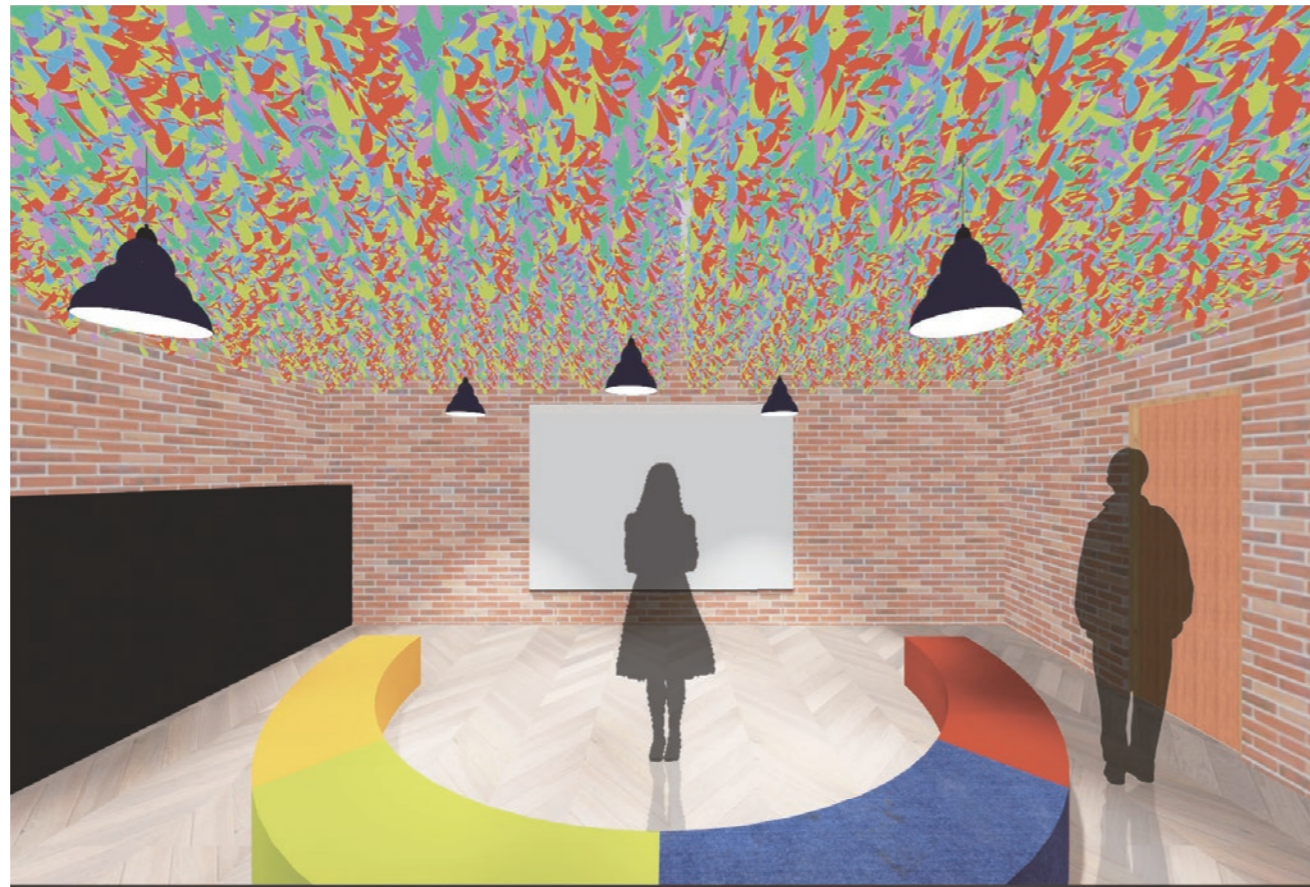


大理石 白



ビニールクロス 白

# 04 Botanical Book Cafe



# Concept Board

## Space

階段、ホール、001 教室、002 教室

## Target

東京デザイナー学院の関係者

## Concept

自然の中でひといき

東京デザイナー学院の地下室を、話題になる空間へとリノベーションする課題です。

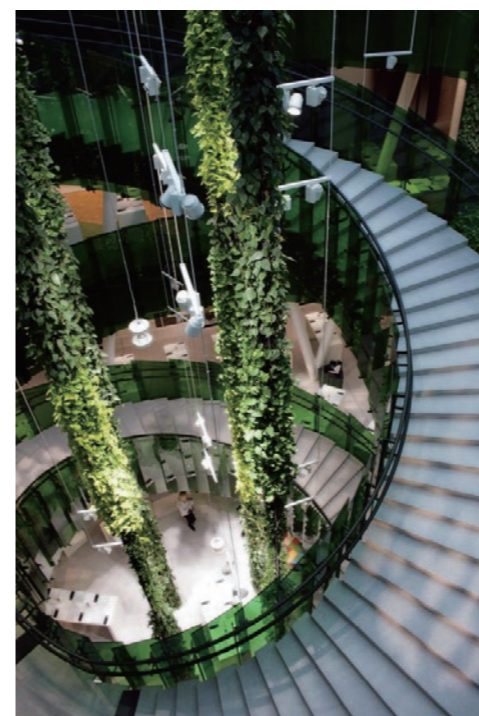
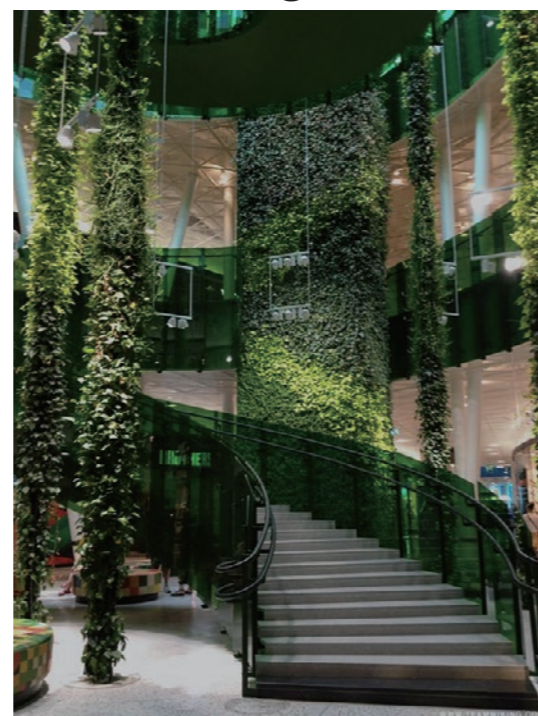
暗い印象の地下室を、造花が装飾されているブックカフェにしました。カフェと言っても、店員さんがいるカフェではなく、自販機で食べ物や飲み物を買うシステムです。

地下室と聞いて、思いついたのが洞窟です。

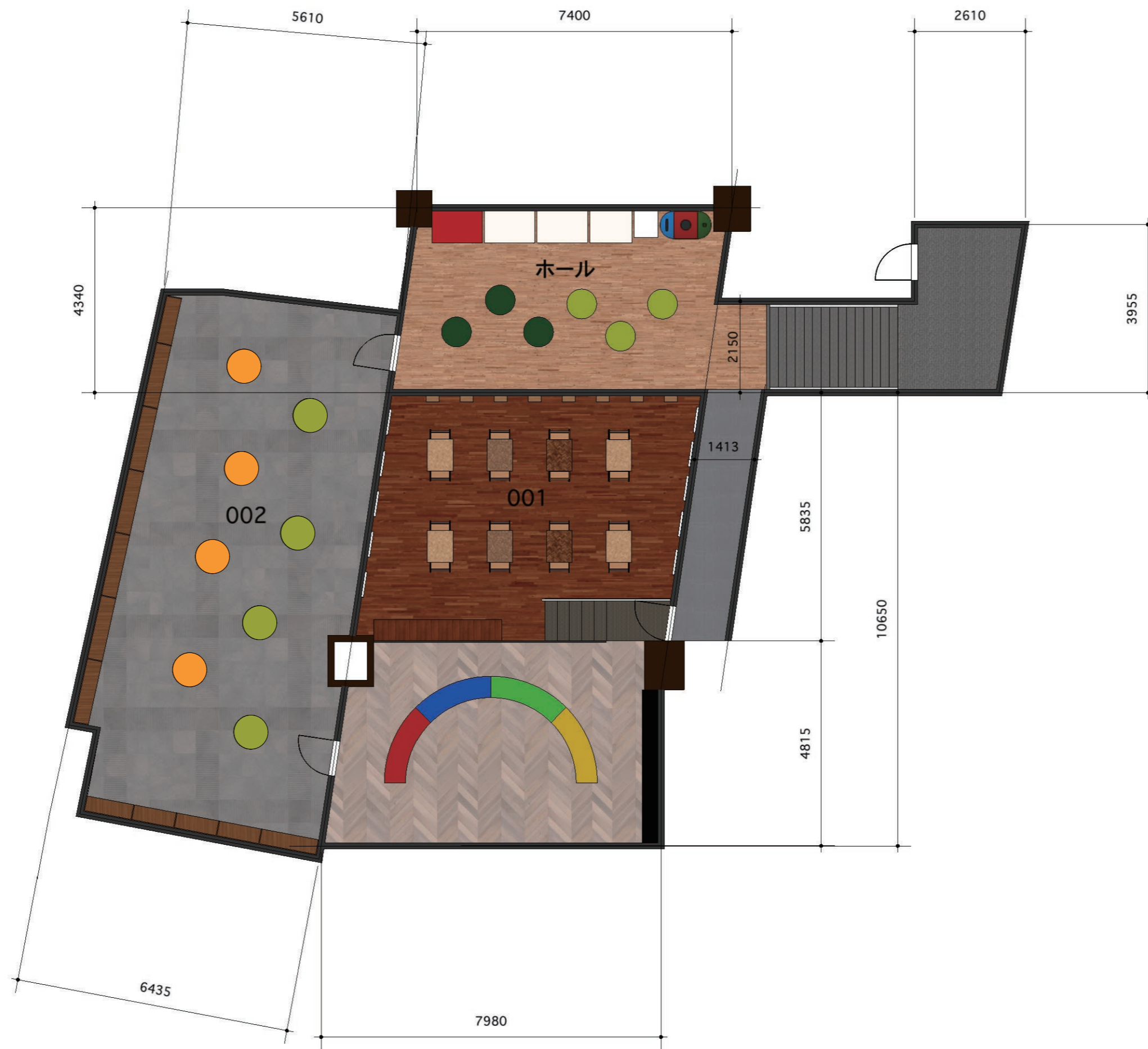
洞窟は暗い印象が強いので、その洞窟をイメージした空間に天井から花を吊り下げることで、華やかさを出し、ペンダントライトを多く取り入れて明るい空間にしました。

洞窟の中に広がる森をイメージして、どの空間も壁や床材にレンガと木材を使用しています。

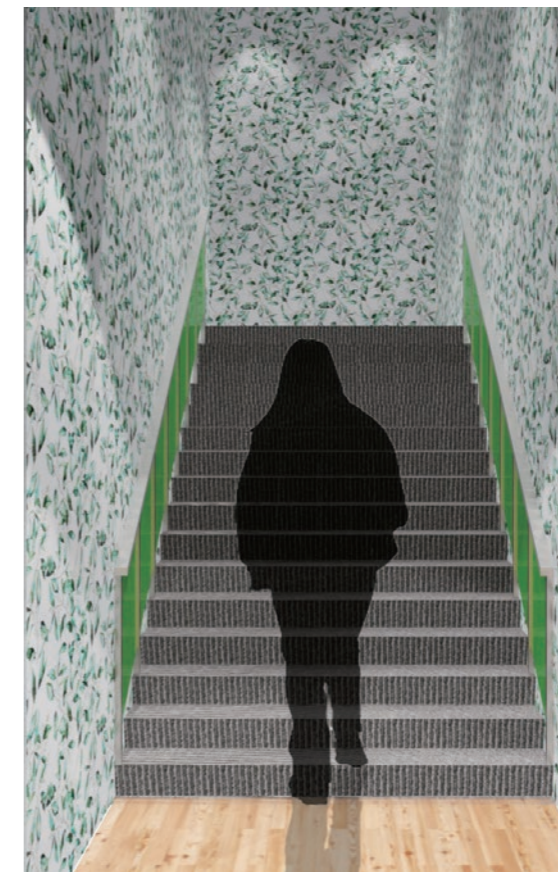
## Interior Image



# 平面図



# ホール



階段からホールまでの様子です。

ホールには自販機が5台あって、ここで飲み物や食べ物を買います。

広い通路スペースには、クッション性のある丸い椅子を置いて、誰もが自由にそこに居られるようにしました。

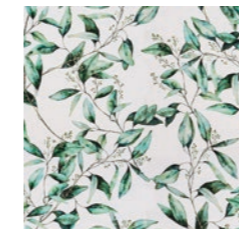
天井には、緑の造花を吊っています。

森のような感じを出すために、天井全体を緑の造花でいっぱいにし、尚且つ明るい空間にしました。

造花の中には所々にペンダントライトがあり、造花の隙間から漏れ出る光が木漏れ日をイメージしています。

## Material

階段部分 壁



階段



ホール 床



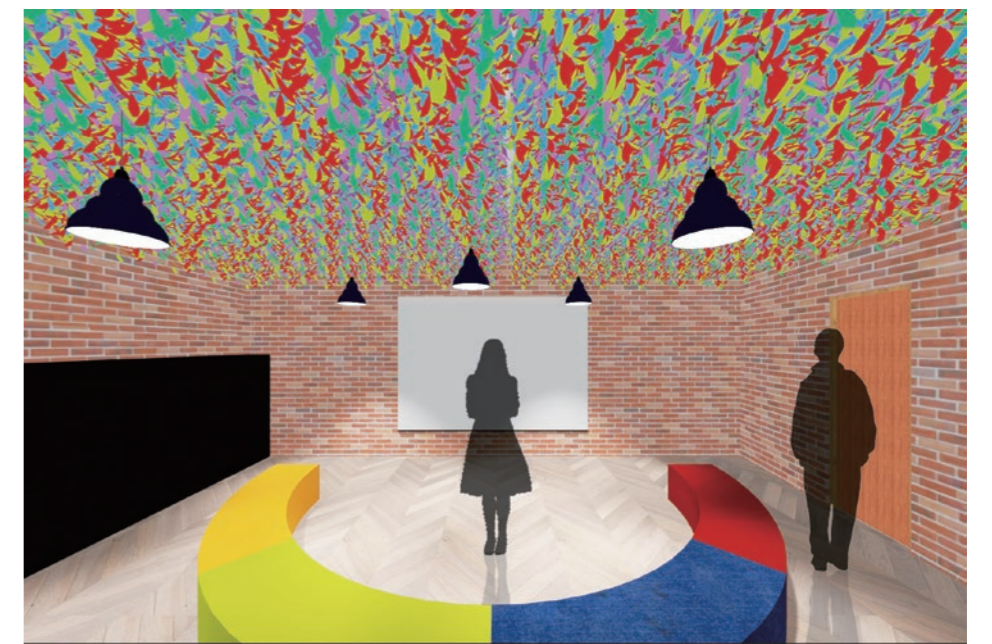
ホール 壁



ホール 柱



# 001

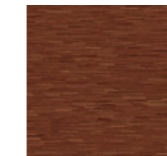


001 教室の階段を降りたところと、上がったところの様子です。  
洞窟に広がる森をイメージして、壁はレンガ、床は木材にしました。  
階段を降りたスペースは、自由に使えるカフェスペースです。  
ホールにある自販機で買ったものを、ここで食べたり飲んだりすることができます。  
また、壁に棚を設置して、そこにデザイン関係の本や雑誌を置いて、自由に手に取って読むことができるようにしました。  
本は定期的に入れ替えて、ここを頻繁に利用する人も飽きずに本を読むことができますようにします。  
階段を上ったスペースは、プレゼンテーションをすることも可能なスペースにしました。

## Material

階段を降りたスペース

床

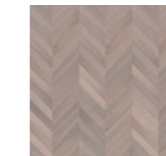


壁

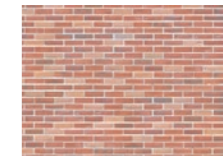


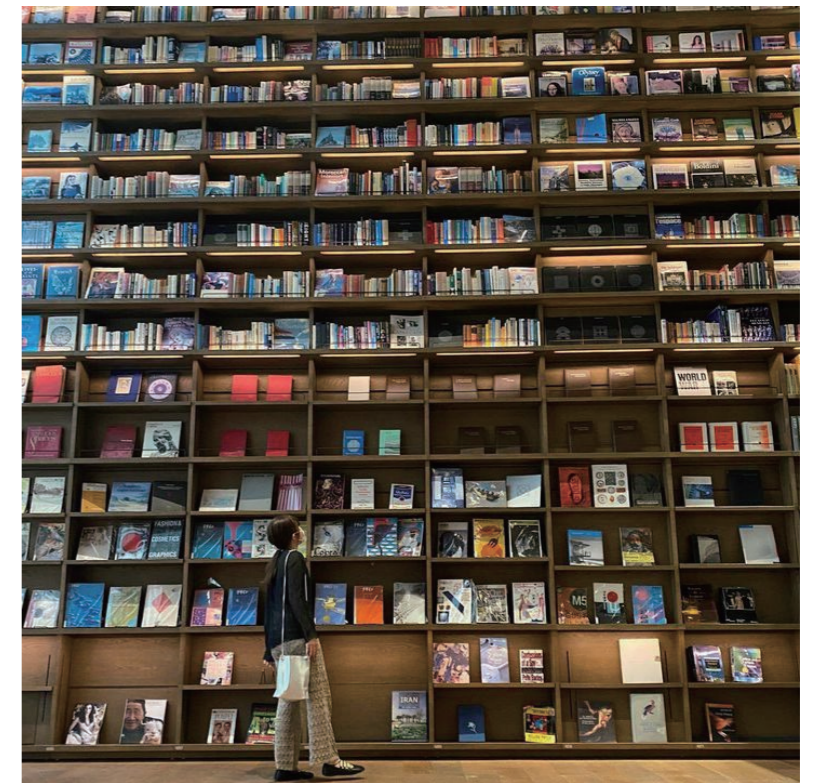
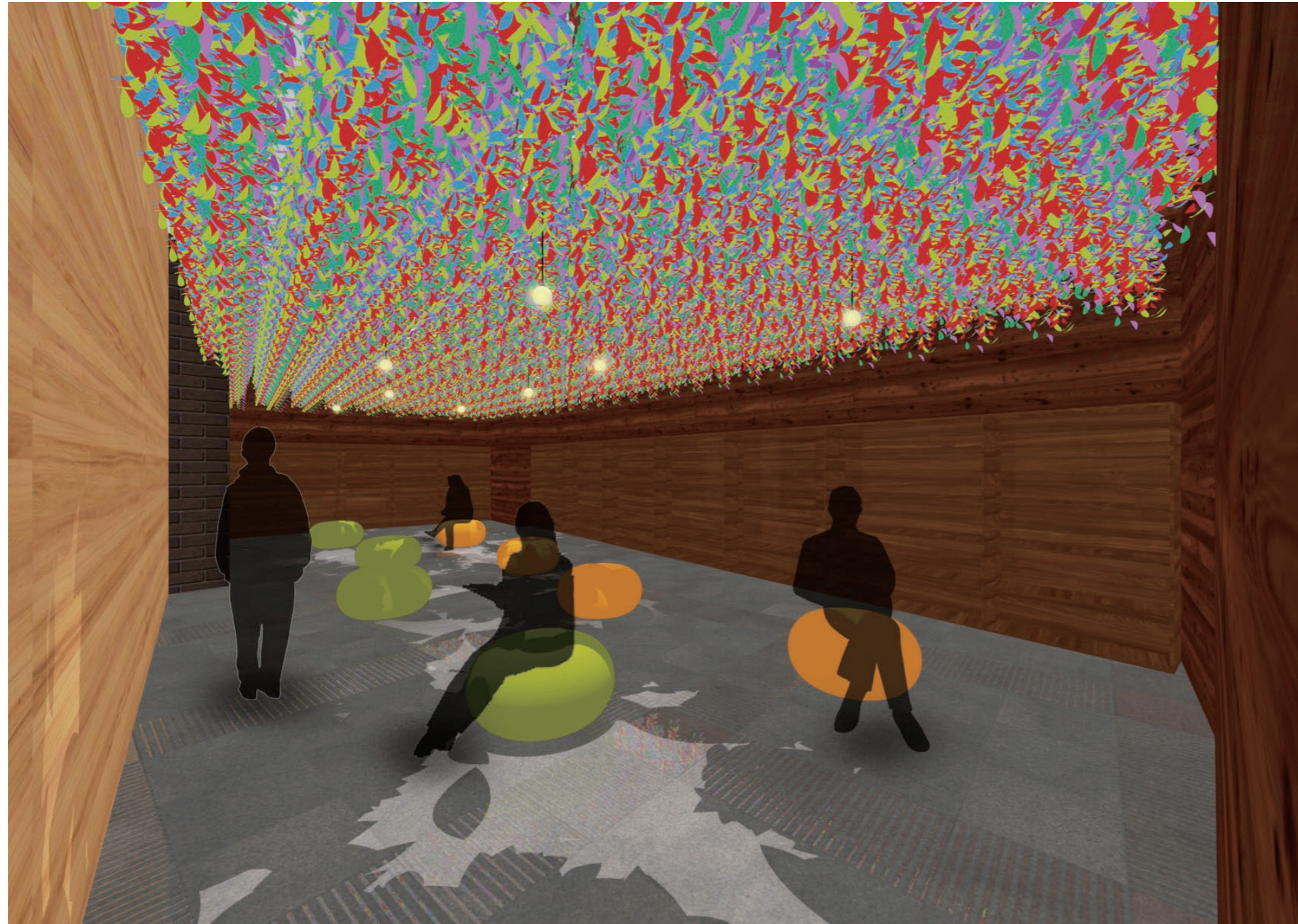
階段を上ったスペース 床

床



壁





002 教室の様子です。

ここは壁2面に本をたくさん並べて、主に読書をするスペースにしました。

クッション性のある丸い椅子に座って、ゆったりしながら本を読むことができます。

001 教室と同じ、天井に造花を吊るしています。

洞窟の中という暗いイメージの強い空間に、いろいろな色の花を吊り下げることによって明るさと華やかさを出しました。

右下の写真は、本棚のイメージ写真です。

## Material

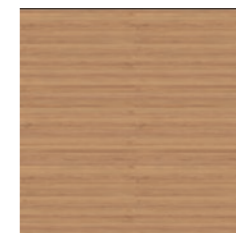
床



壁3面

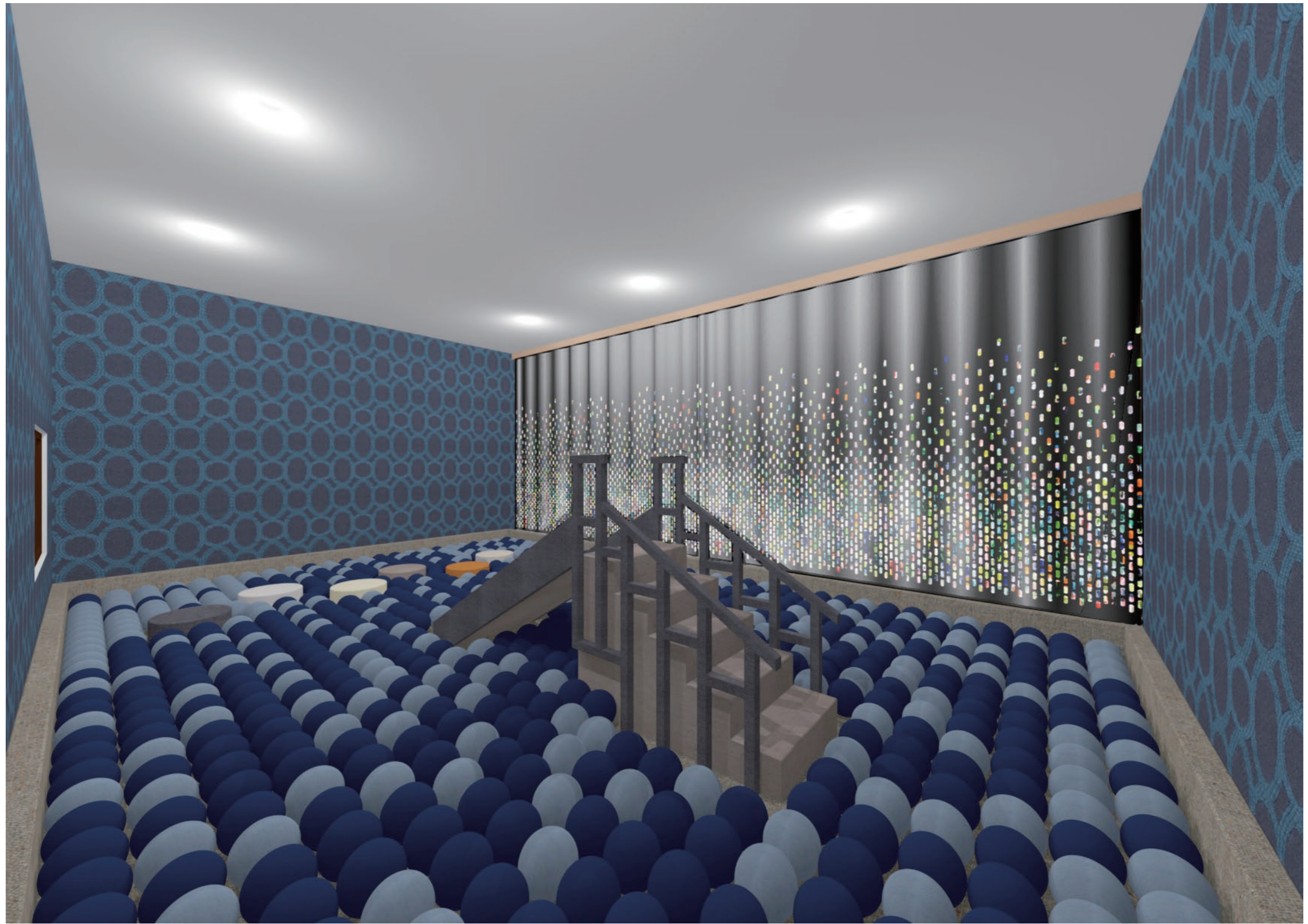


壁1面





# 05 ZANPU



# Thema

子どもの遊び場

# Target

5歳～12歳

# Where

代々木公園



# Concept

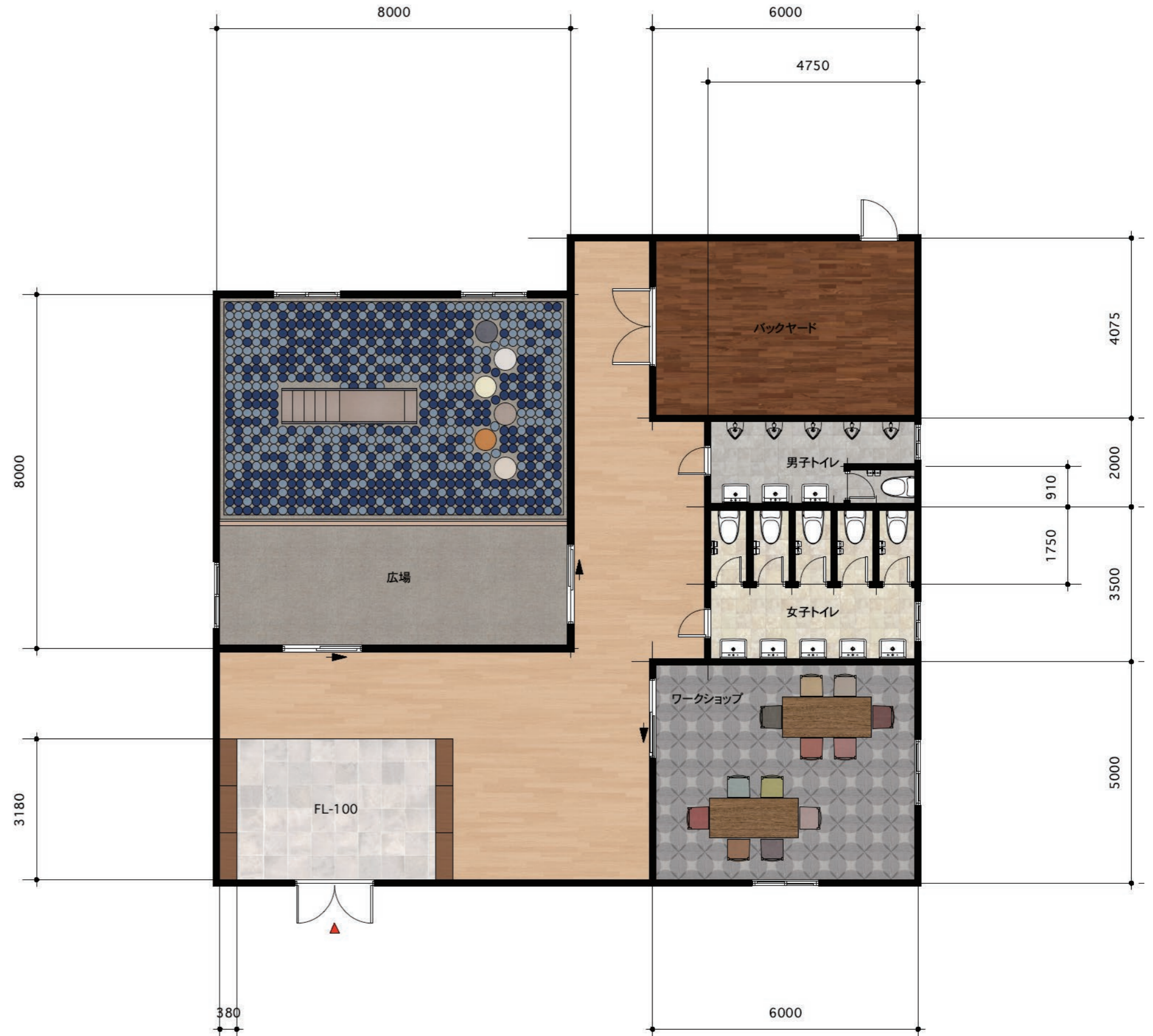
子どもがワクワクする空間

残布を使った魅力的な空間（アップサイクルプロジェクト）を考える課題です。

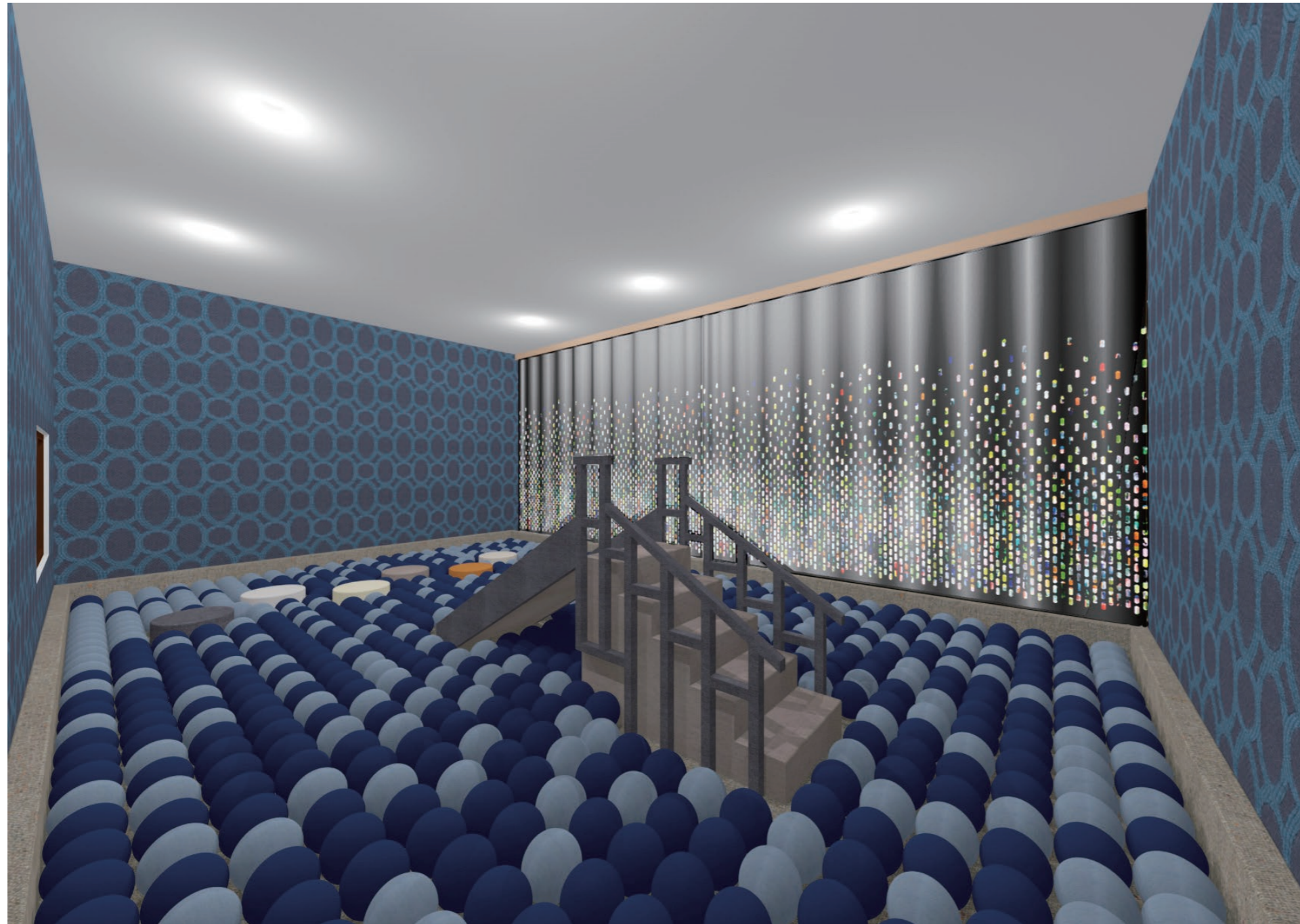
子どもが遊べる広場とワークショップの2つの空間を作りました。

2つの空間は、空間全体に残布を使っていて、それぞれその空間のイメージに合う布を使いました。

# 平面図



# 広場



広場の入口からカーテンまでの部分は、海辺をイメージして水の波紋のような白い布を使い、床は砂浜をイメージして見た目がガラガラ見える灰色の布を使用しています。

壁には、水の中をイメージして水の波紋のような青い布を、ボールプールのボールは濃い色と薄い色の青2色を、ボールプールの中には対岸に渡れる飛び石をイメージした遊具と、滑り台を置いています。

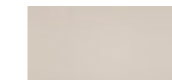
全体的に寒色にすることで、涼しさを出しました。

## Material

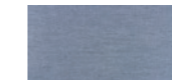
遊具

BRENO III(ブレノ III)

0007



0207



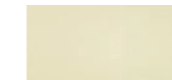
0215



0008



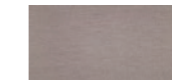
0121



0205



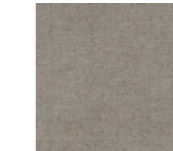
0202



DIMMER IV  
(ディマー IV)  
0121



床  
HARRY(ハリー)  
0002



壁  
DANDY(ダンディー)  
0065



0070



カーテン  
ELLA(エラ)  
0033



# ワークショップ



子どもが工作や美術に触れられるワークショップです。  
主に残布を使った工作をします。残布を使った工作だけでなく、絵を描いたり机に座ってやりたいことを自由にできるスペースです。  
暖かみのある暖色にしました。  
床に七宝柄の布を使って、華やかさをでしました。  
壁は立体的でボリュームのあるマトラッセ（ふくれ織り）を使用し、柔らかさを出しました。



## Material

椅子

CHESS(チェス)



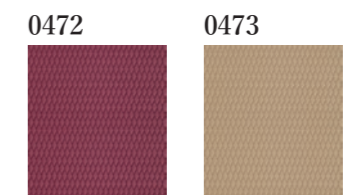
床

SHARI CIRCLE(シャリサークル)

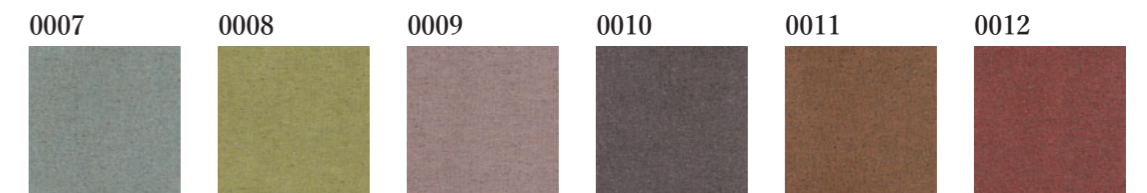


壁

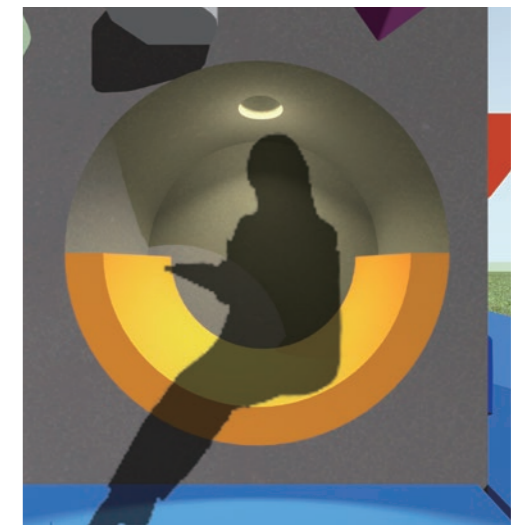
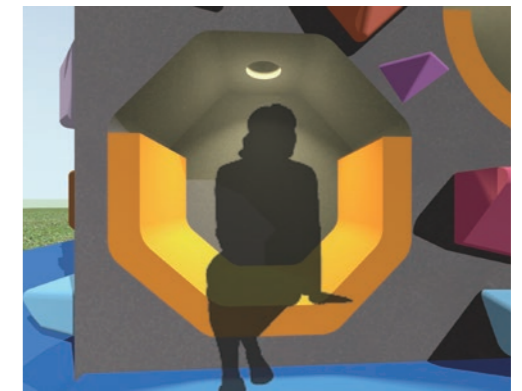
DORMA(ドルマ)



HARRY(ハリー)



# 06 Seating Design



## Concept

誰もが気軽に楽しめるボルダリング

座る=椅子という概念に囚われずに、『座る』をデザインする課題です。

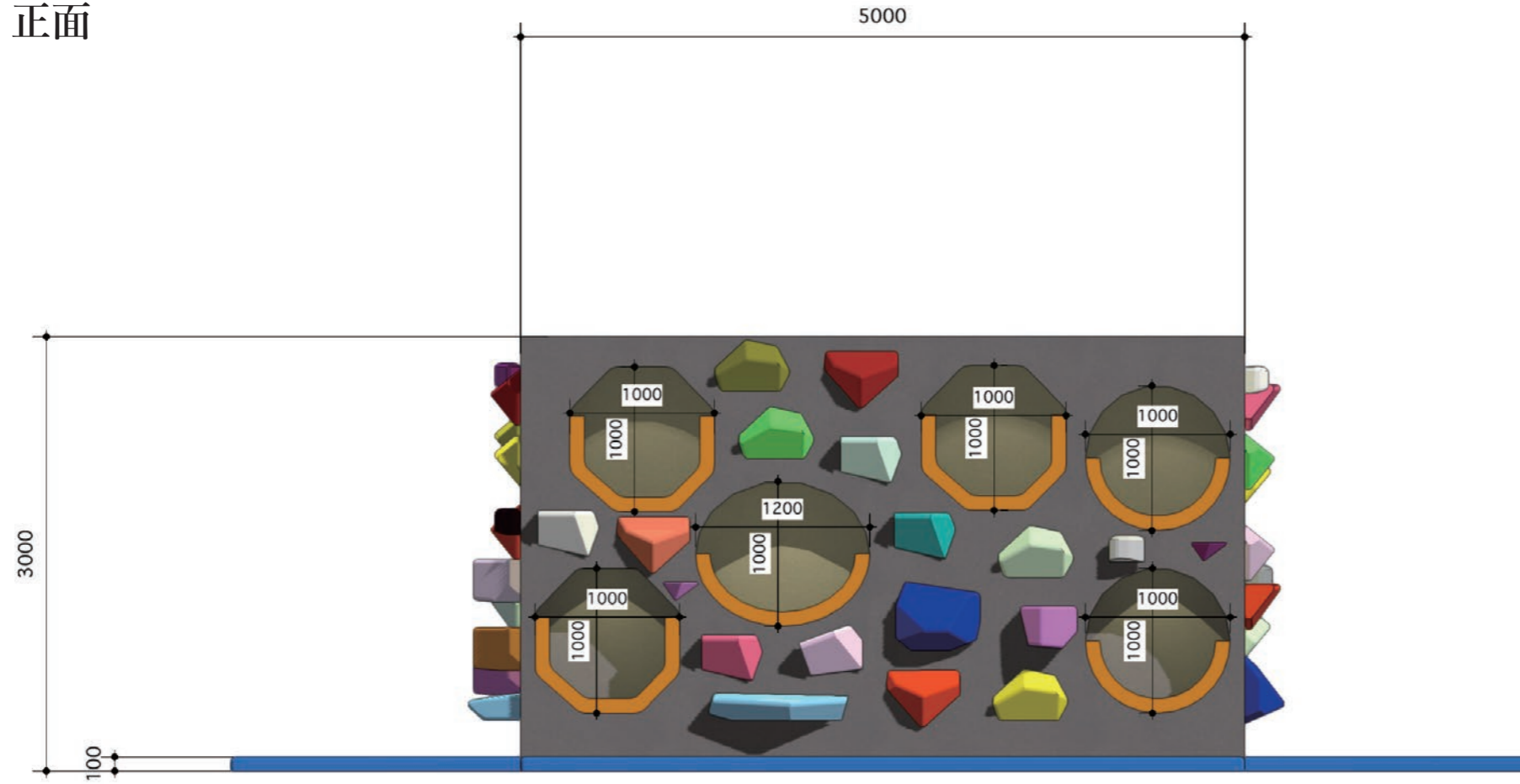
人が座るのはどんな時かを考えて、最初に思いついたのが疲れた時です。

遊んで疲れた時に、ちょっと一休みできるようにこの空間を考えました。

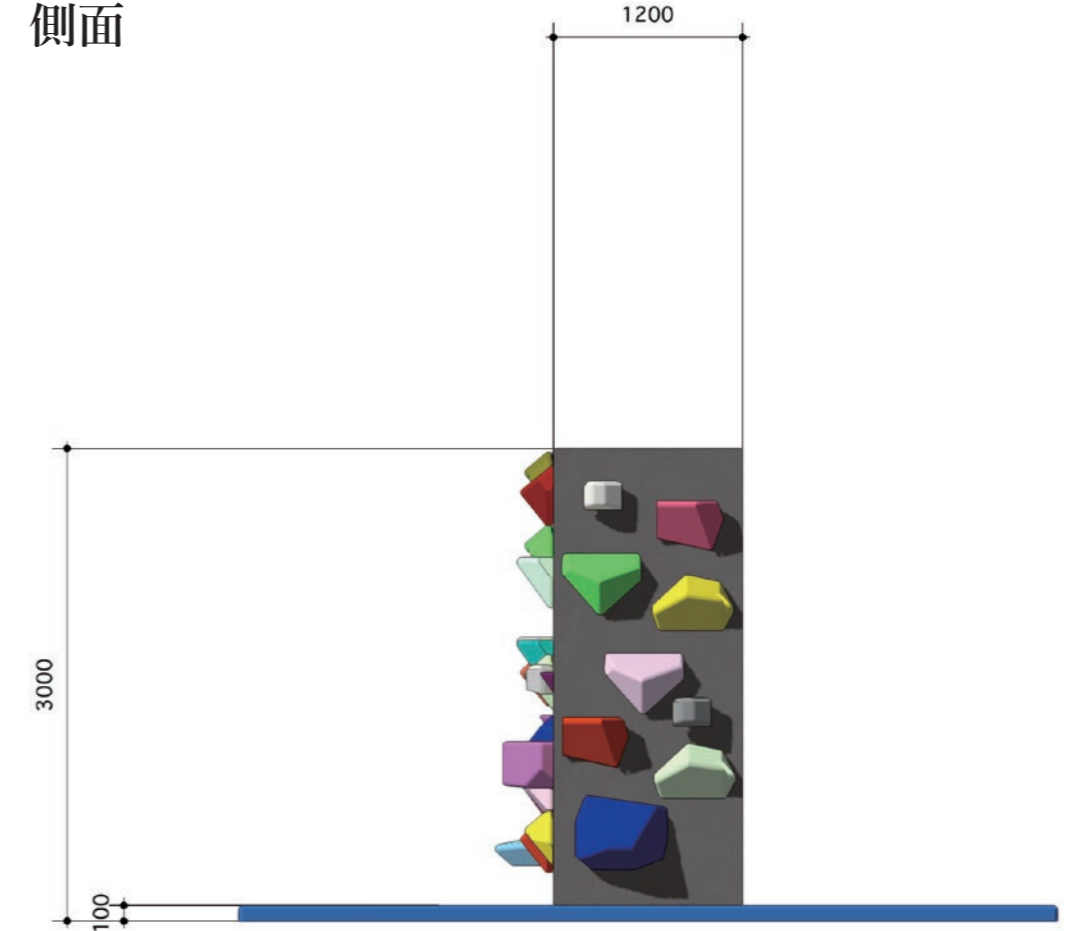
ボルダリングの壁にランダムに穴を開けることで、一人でくつろぐことのできる空間を作りました。

# 展開図

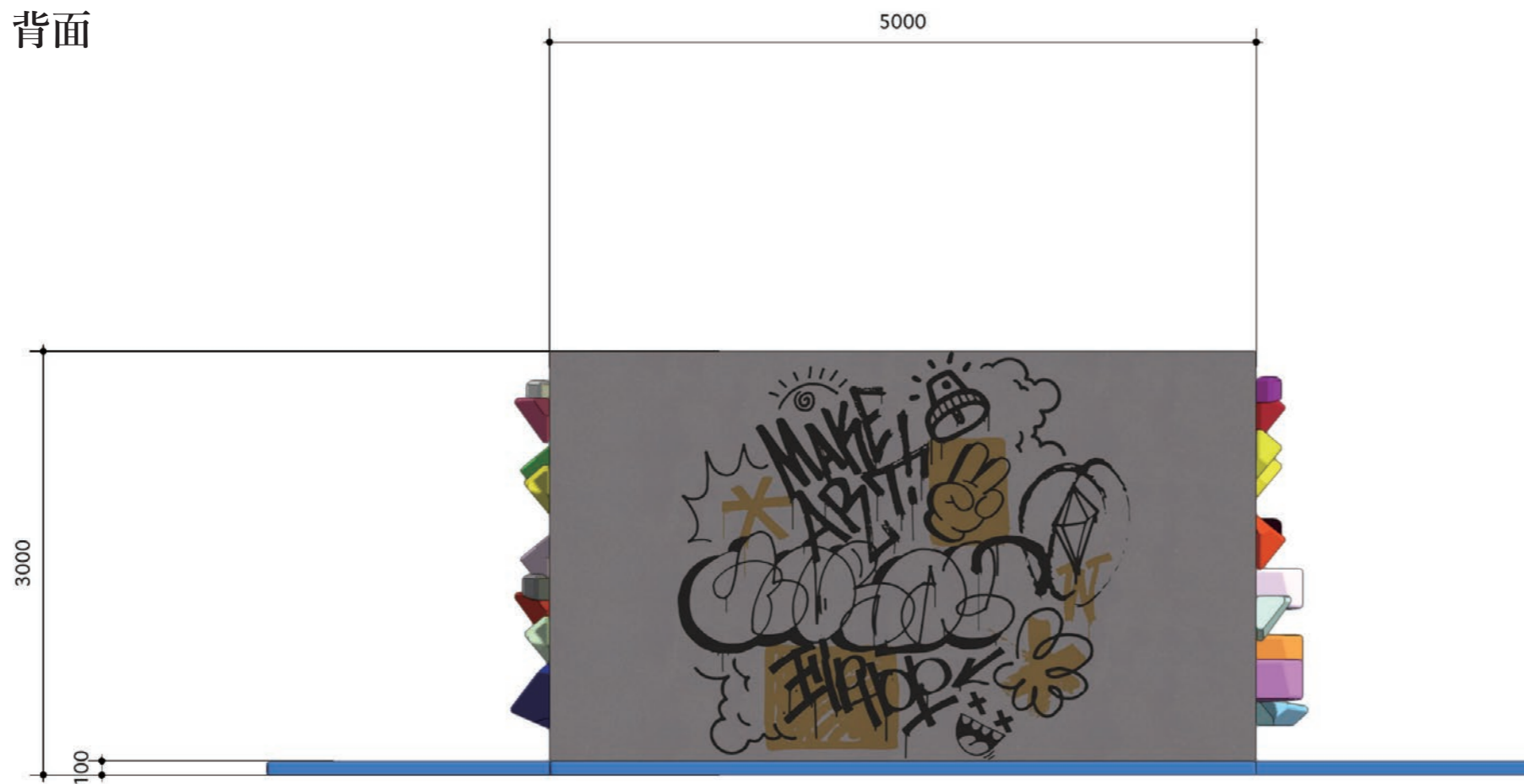
## 正面



## 側面



## 背面



## Material

ボルダリング壁 … コンクリート

座面 … ポリエステル

マット … 軟質ウレタンフォーム

クライミングホールド … ポリウレタン樹脂

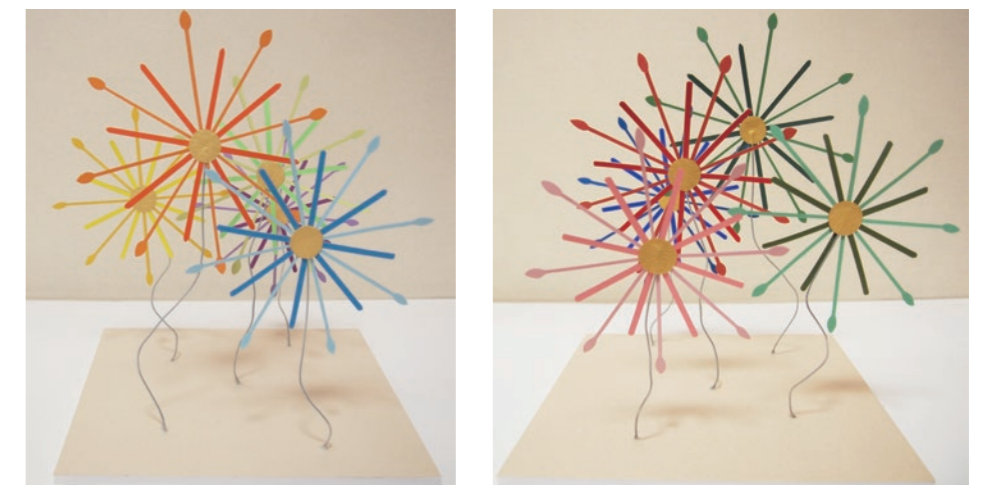
地面にはマットを敷いています、マットに近い両端の2つの空間は、腰を掛けて座れるように奥行きを500mmにしていて、高いところにある4つの空間は、中に入って座れるように奥行きを1000mmにしています。

ランダムに作った空間の中には、天井部分にスポットライトが埋め込まれているので、中に入っても安心して過ごすことができます。

# 07 Monument Design



デザイン画



模型写真

## 花火

### Concept

未来へのさらなる発展

東京デザイナー学院 60周年を記念し、東京ドームホテルのロビーにモニュメントを設置することを想定して、模型を製作する課題です。

モニュメントのテーマは躍動感で、製作する模型は、色紙などの特殊紙と針金のみという条件で製作しました。

躍動感というテーマから、花火を連想しました。花火は、空高く大きく美しく広がっていくので、躍動感のイメージと東京デザイナー学院のイメージに合っていると思いました。

東京デザイナー学院は 10 学科あるので、当初 10 の花火を作ることを考えていましたが、ディスプレイの取りまりと全体の構成を考えて花火を 5 つとし、花火の部分の両面の色を変えることで 10 学科を表現しました。

# 08 Shop Design



フラワーアレンジメント教室



絵画教室



バックヤード

## フラワーアレンジメントと絵画教室

複合施設をテーマに作った模型です。

多くの人が行き交う場所なので、興味を持った人が気軽に体験できるワークショップを作りました。

中の様子を外から見るように、通路側の壁をすべて透明にしました。

そして、2つの教室の共有バックヤードを、中央の壁側に設けました。



# 09 3D Paper Design

## 泡沫（うたかた）

水を表現した紙立体を作る課題です。  
水と聞いて、海の中をイメージしました。  
この立方体の3面は、海の中の気泡を表現しました。  
海の中には、たくさんの魚、海藻などが生活しています。  
呼吸、光合成、泳いだり、食べたり、食べられたり、沈んだり、といろいろな生命活動をする  
ことで出る気泡をイメージしています。  
そして、上面と横1面は波を表現することで、  
海が常に動いている様子を表しました。

